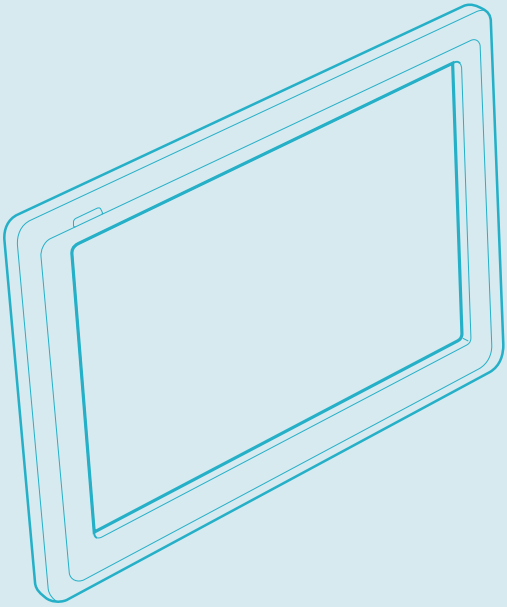
パーソナルナビゲーション
Personal Navigation

CiVi DTN-X750

取扱説明書



商標と著作権

①本書の内容の一部または全部を無断で転載することを禁じます。
②本書の内容および含まれている情報は、予告なく変更されることがあります。
③本書の内容には万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
④本書内で指示されている内容には、必ず従ってください。本書に記載されている内容を無視した行為や誤った操作によって生じた障害および損害については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。

Microsoft、Windows Media および Windows のロゴは米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。
マップコード、MAPCODE は株式会社デンソーの登録商標です。
microSD は、SD アソシエーションの商標です。
本書に記載の社名または製品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

安全上のご注意

安全上のご注意 iii
絵表示について iii
安全上のご注意［本体］ iv
タッチスクリーンについて viii
内蔵 GPS アンテナについて ix
取付キットについて ix
microSD カードについて ix
温度保護回路について x

1　はじめに

ナビゲーションの特徴 1
操作説明について 2
特徴 2
パッケージ内容の確認 3
取付キットの使い方 4
吸盤付きステーの取り外し方 6
電源を入れるには 7
車内での使用 7
室内での使用 8
充電の仕方 8
イヤフォンを接続する 10
各部の名称 11
各部の動作 12
表示について 14
メインメニューについて 14
検索メニューについて 16
経路編集画面について 18
データ編集画面について 20
マルチメディアメニューについて 21
設定・情報メニューについて 22
基本の操作 23
電源の入れ方・切り方 23
タッチスクリーンの操作方法 24

2　ナビゲーションの基本操作

ナビゲーションの起動 25
電源を切る 26
現在地画面 27
地図スクロール画面 28
地図のスケールを変える 29
地図画面の表示について 30
地図表示の向きについて 30
地図画面の配色について 30
登録地・自宅のアイコンについて 31
地図記号一覧 32
「メニュー画面」を表示する 34
各設定画面の基本操作 35
リスト表示の画面操作 35
キーボード表示の画面操作 35
チェックボックス表示の画面操作 35
［現在地］ 35
［戻る］ 35

3　場所（行き先）を探す

地図画面で探す 36
住所で探す 37
名称で探す 38
駅名で探す 40
自宅を探す 41
電話番号で探す 42
ジャンルで探す 43
目的地履歴から探す 45
お気に入りから探す 46
周辺の施設を探す 47
マップコードで探す 48
地図から検索する 50
検索履歴から検索する 51
検索した場所の地図を見る 52

4　ルート案内

ルートを探索する 53
探索条件を変更して再探索する 54
ルートを削除する 55
ルートをデモ走行する 55
ルートを変更する 56
ルート案内を開始する 57
ルート案内中の案内について 58
ハイウェイモード 59
音声による誘導 60
オートリルートについて 61
条件を変えてルートを探索させる 61
ルートを削除する 62

目次

5　経由地／登録地／現在地修正

経由地を設定 / 変更する……63
　経路編集で設定 / 変更する……63
　経由地を削除する……64
現在地を地点登録する……64
検索して地点を登録する……65
　検索で地点を登録する……65
　クイックメニューで地点を登録する……67
登録地を編集する……67
お気に入りを編集する……68
自宅登録を削除する……69
目的地履歴を編集する……70
検索履歴を編集する……70

6　ナビ設定

ナビ設定について……71
設定を変更する……72
地図表示の向きを変更する……73
地図の配色を変更する……73
2 画面を設定する……74
地図のアイコン表示を変更する……74
経路線の配色を変更する……75
速度表示を変更する……75
軌跡表示を変更する……76
自車のアイコン表示を変更する……76
クイックワンセグを変更する……77
ユーザーモードを変更する……77
GPS 衛星の測位状態を確認する……78

7　ナビゲーションについて

ナビゲーションのしくみ……79
　GPS による測位……79
　マップマッチング……79
　誤差について……79
収録されている地図情報について……81
　アイコン表示について……81
　ルートに関する注意事項……81
　地図データについて……82
　交通規制データについて……84
　電話番号データについて……84

8　ワンセグ TV

ワンセグ TV メニューについて……85
ワンセグ TV を視聴する前の準備……86
ワンセグ TV を視聴する……87
視聴中の局の情報を見る……88
ワンセグ TV の設定を変更する……89

9　データ再生と設定

データ（マルチメディア）の再生と
本機の設定……90
ナビゲーションから他のデータ再生へ
切り換える……90
microSD カードの取り扱い……91
再生するデータのダウンロードについて……92
音楽を聴く……93
曲の再生・停止……94
トラックリストの作成……95
曲の早送り・早戻し・選曲……96
動画を再生する……97
動画の再生・停止……98
動画リストの作成……99
動画の早送り・早戻し・選択……100
写真を再生……101
写真の選択・表示……102
写真リストの作成……103
スライドショーの表示……104
共通の設定を変更する……105
画面の明るさを変更する……106
画面調整……106
音量を変更する……107
本機をアップデートする……108
本機のシステムを初期化する……108

10　その他

本機のリセット方法……109
故障かなと思ったら……110
サポートセンターへのお問い合わせ方法……112
　サポートに必要な情報……112
　お問い合わせ先：
　トライウインサポートセンター……112
　修理規定……112
使用許諾契約書……113
仕様……115
　再生時間……115
　充電時間……115

安全上のご注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる場所に保証書と共に大切に保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警 告 **この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**

⚠注 意 **この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害発生が想定される内容を示しています。**

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

安全上のご注意［本体］

⚠ 警　告

- 付属のシガー電源アダプターは、必ず DC 12 V 車または DC 24 V 車で使用してください。他の電源で使用すると火災や故障の原因になります。
  本機は DC 12 V 車または DC 24 V 車以外には使用できません。
- 付属の AC アダプターは、必ず交流（AC）100V で使用してください。他の電源で使用すると火災や故障の原因になります。

- 運転に支障をきたす場所には、絶対に取り付けないでください。運転に支障をきたす場所（ハンドル、シフトレバー、ブレーキペダル付近など）への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。
- エアバックの動作を妨げる場所には、絶対に取り付けないでください。エアバックの動作を妨げる場所への取り付けは、緊急時のエアバックの不動作やエアバックが膨らむ際に本機が外れて交通事故やけがの原因になります。
- 前方・後方の視界やバックミラーを妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所へは取り付けないでください。交通事故やけがの原因になります。
- 実際の交通規制に従って走行してください。交通事故やけがなどの原因になります。
  ルート誘導中でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。
  時間の経過により、設定されたルートが通れないなど交通規制に反する場合があります。運転の際は必ず実際の交通標識に従ってください。
  ナビゲーションの画面に表示される情報や建物や道路などの形状は実際と異なる場合があります。
- 運転中や歩行中は画面を見たり、ナビゲーションの操作をしないでください。交通事故やけがの原因となります。運転中は安全な場所に停車し、歩行中は安全な場所に立ち止まってから画面を見てください。

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、シガー電源アダプターまたは AC アダプターをご使用の際は、必ずそれらのアダプターを抜いてください。煙が出なくなるのを確認してサポートセンターに修理をご依頼ください。
- 万一内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、シガー電源アダプターまたは AC アダプターをご使用の際は、必ずそれらのアダプターを抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、シガー電源アダプターまたは AC アダプターをご使用の際は、必ずそれらのアダプターを抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

⚠ 警　告

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

水場での使用禁止

- 雷が鳴り出したら、シガー電源アダプターまたは AC アダプターをご使用の際は、必ずそれらのアダプターには触れないでください。感電の原因となります。

接触禁止

- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

水濡れ禁止

- 濡れた手でシガー電源アダプターまたは AC アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

濡れ手接触禁止

- シガー電源アダプターまたは AC アダプターをタコ足配線はしないでください。火災や加熱によるやけどの原因となります。

- 万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、シガー電源アダプターまたは AC アダプターをご使用の際は、必ずそれらのアダプターを抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一、シガー電源アダプターまたは AC アダプターの電源コードが傷ついた場合は、機器本体の電源スイッチを切り、シガー電源アダプターまたは AC アダプターをご使用の際は、必ずそれらのアダプターを抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- この機器の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- この機器の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。
- タッチスクリーン部に強い力を加えたり、鋭利なもので押さないでください。タッチスクリーン部が破損する原因となります。

安全上のご注意

警　告

- この機器のキャビネットは絶対外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・設備・修理はサポートセンターにご依頼ください。
- この機器および付属のシガー電源アダプター、AC アダプターは、改造しないでください。火災・感電の原因となります。
- 付属のシガー電源アダプターまたは AC アダプターを他の機器の電源として使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 付属のシガー電源アダプターまたは AC アダプターの電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱しないでください。コードが破損して火災・感電の原因となることがあります。

分解禁止

注　意

- 付属のシガー電源アダプターは、車のシガープラグに直接接続してください。シガープラグを分岐させたアダプターには、接続しないでください。火災や故障の原因になることがあります。
- 付属の AC アダプターは、家庭用の交流（AC）100V で使用してください。DC/AC コンバータのように電源を変換した機器には、接続しないでください。他の電源で使用すると火災や故障の原因になることがあります。

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 付属のシガー電源アダプターまたは AC アダプターを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- シガー電源アダプターを取り付けた状態で、エンジンのセルスターターを動作させた場合、保証電圧範囲を超えた電圧変動が起きる可能性があります。そのためシガー電源アダプターや本体の故障の原因となることも予測されます。エンジンを始動させる際にはシガー電源アダプターをソケットから取り外してから行うようにしてください。

注　意

- 運転中の音量は、周囲の音が聞こえる程度の音量にしてください。音量が大きくなり過ぎると、交通事故の原因となることがあります。
- 自動車やバイク、自転車の運転中は、イヤフォンでのご使用はおやめください。運転の妨げとなり、違法となる場合があります。
- 本機の電源を入れたら、まず音量（ボリューム）を最適なレベルに調節してください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。また、本機のスピーカーを使ってお楽しみになる前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。
- イヤフォンやスピーカー等を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱しやけどの原因となることがあります。
- 大音量で長時間音楽を聴き続けると、聴力に支障をきたすときがありますのでご注意ください。万一、耳鳴がする場合にはご使用を中断してください。

- シガーライターソケットから充電を行っているときは、長時間エンジンを停止しないでください。車のバッテリーが上がる恐れがあります。
- 車に取り付ける際には、必ず付属の取付キットを使って、指示通りに取り付けを行ってください。本機が正しく取り付けられていなかったり、他の器具にて本機が取り付けられていると、本機が落下して故障やけがの原因となることがあります。
- ETC のアンテナ部分や他の機器のアンテナやセンサー部分を隠すような取り付け方はしないでください。それらの機器が正常に働かない場合があります。
- タッチスクリーンは指先を使って操作してください。
  ボールペン・シャープペンシルのペン先、その他先の尖ったものなどでタッチスクリーンに触れると、誤動作やタッチスクリーンの故障の原因となることがあります。
- 変形したり、傷ついた microSD カードを本機に入れないでください。本機の故障や誤動作の原因となることがあります。
- 万一、microSD カードが取り出せなくなったときは、無理に取り出そうとせずに、サポートセンターにお問い合わせください。無理に取り出そうとすると本機の故障の原因となることがあります。

タッチスクリーンについて

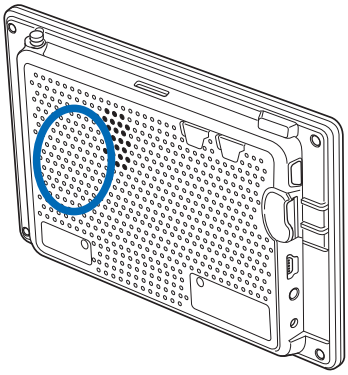
注意

- **ご使用になる前には、タッチスクリーンの保護シートをはがしてください。また、市販の保護シートは貼らないでください。**
  保護シートが貼られていると、タッチスクリーンが正しく動作しないことがあります。

- タッチスクリーンやタッチスクリーン外周を強く押さないでください。タッチスクリーンに強い圧力をかけると、液晶の劣化や液晶の故障の原因となります。お手入れの際にもお気をつけください。タッチスクリーンは液晶を使用しています。この液晶は高い品質管理の元に製造されておりますが、液晶のドット抜けおよび液晶の色むらが出ることがあります。これは液晶を使用したタッチスクリーンの特性によるもので本機の故障ではありません。また、液晶のドット抜けにより赤(または緑、青)色の点が表示されることがありますが、これも液晶パネルの特性によるもので本機の故障ではありません。
- 極端に温度の低い場所や高い場所に、本機を放置しますと液晶の劣化や液晶の故障の原因となります。
- 周囲の温度が低いときや高いときには、タッチスクリーンの表示が見えづらくなったり、反応がにぶくなったりします。これは、液晶を使用したタッチスクリーンの特性によるもので本機の故障ではありません。
- タッチスクリーンを硬いものや先の尖ったもので押さないでください。タッチスクリーンが傷つくおそれがあります。
- タッチスクリーンを固い布や強い力で拭かないでください。液晶の劣化や液晶パネルを傷つける原因となります。
- タッチスクリーンのお手入れは、次のように行ってください。
  - 水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませてください。
  - 布をよく絞ってください。
  - 絞った布で、タッチスクリーンを強く押さないように、軽く拭いてください。
- パネルが破損した場合は、パネル内部には絶対に触れないでください。

内蔵 GPS アンテナについて

- 本機の背面に GPS アンテナが内蔵されています。従って、この部分が何かで覆われていたり、この上に遮蔽物があったりすると、本機の性能を充分に発揮することができません。



取付キットについて

- 取付キットは、運転に支障をきたさない位置、またエアバック等の安全装置の働きを妨げない位置にお取り付けください。また、お取り付けの際には、取り付けようとする場所の強度が充分にあるかをご確認ください。
- 取付キットは、その一部だけを使う、または他の器具と組み合わせて使うなどのご使用はおやめください。本機の落下する原因となることがあります。

microSD カードについて

- 本機は、音楽、映像（ムービー）、写真を市販の microSD カードに入れて使用します。
- 本機の電源が入っているときに、microSD カードを抜き差ししないでください。本機の故障や誤動作の原因となることがあります。また、microSD カード内のデータが破損や損失する恐れがあります。
- 本機で再生できるファイルを記憶するフォルダの制限はありません。
- ごくまれに、正常にお使いになっていても microSD カード内のデータの一部または全てが読み取れなくなってしまうことがあります。この様な場合に備えて、microSD カード内のデータはバックアップを取っておくようにお願いします。
  また、microSD カードの故障および損傷により、お客様が作成したデータの全てまたは一部が破損もしくは修復不可能になりましても一切保証いたしかねます。
- microSD カードは付属されていません。市販の microSD カードをご購入ください。

温度保護回路について

本製品は安全性の為に温度保護回路が内蔵されています。
その為、下記温度範囲において動作しなくなるなどの現象が発生します。
特に、夏場車内に放置されますと、高温になることがありますので、お気をつけください。
その際は、適正な温度に戻してから使用してください。

- 0℃以下：低温の為動作が止まる場合があります。
- 60℃以上：高温の為動作が止まる場合があります。
- バッテリー保護の為、充電は 0 ～ 45℃の範囲になります。この範囲以外では充電できませんのでご注意ください

ナビゲーションの特徴

高性能！ルート探索＆誘導！

- 4GB の内蔵メモリに詳細市街地図を搭載。
- 既に日本国内でも実績のある、韓国の大手ナビゲーションメーカーである THE MAP 社製を使用
- 有料道路は専用のハイウェイモード、入口・分岐イラストでわかりやすくご案内！
- おすすめ、高速優先、一般優先、距離優先などドライブプランに合わせた探索条件でドライブをサポートします。
- 交差点拡大、レーン情報や方面看板などでドライバーをアシストします。

多彩な地点検索機能！

- 日本全国番地号までの住所検索やジャンル、周辺からのスポット検索はもちろん、名称検索や電話番号検索も標準装備。
  検索手段が豊富、だから探しやすい！
- 検索情報：住所検索件数　約 3,490 万件
  名称検索件数　約 51 万件
  電話番号検索件数　約 700 万件

見やすさに実績があるデジタル地図採用！

- 信頼のインクリメント P 社製デジタル地図を採用！
- 10m スケールまでの詳細市街図（主要都市のみ）を含む道路地図を、日本全国を 10m ～ 250km スケールでフルカバー！

その他の主な機能

- 経由地を指定するルート探索
- 地点登録機能
- 検索履歴機能
- オートリルート
- ヘディングアップ、ノースアップ、3D 表示の地図表示切替え
- 音声案内
- デモ走行（走行速度を 36km/h から 5 段階で手動設定可能）
- 予想到着時刻、残距離を表示
- 地図上への店舗ロゴマーク表示

操作説明について

ナビゲーション・ソフトは、タッチスクリーンの画面を触れることで操作を行います。この取扱説明書では、画面に触れることを「タッチする」と表現しています。

特徴

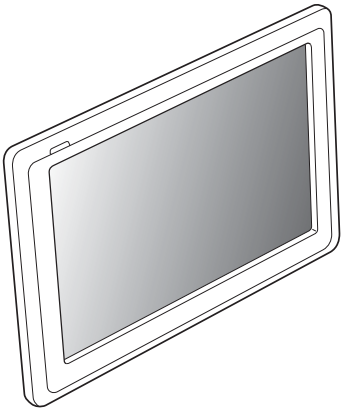
- ワンセグ TV の特徴
  - ・ワンセグ TV 用ロッドアンテナを内蔵。
  - ・スキャン機能を使って視聴可能なチャンネルを検索。
  - ・EPG（Electronic Program Guide: 電子番組表）、字幕表示に対応。
- 音楽・映像・写真再生が可能
- 音楽リストから MP3、AC3、OGG ファイルの再生が可能。
  （但し、ファイルにより再生できない場合があります。）
- 映像リストから AVI ファイルの再生が可能
  （但し、ファイルにより再生できない場合があります。）
- 写真リストから JPEG ファイルの再生が可能
  （但し、ファイルにより再生できない場合があります。）
- 音楽・映像・写真ファイルは、便利なリスト表示
- 内蔵スピーカー、イヤフォンの自動切り替え可能
- 5V 型ワイドタッチスクリーン
- 内蔵リチウムポリマー充電池を使用し、約 1.5 時間※の動作が可能（ナビ表示画面状態にて）
  ※使用環境により、動作可能時間は異なります。
- バッテリー残量表示
- クイックワンセグ機能により、ナビゲーションからワンタッチでワンセグ TV に切り替え可能。
- 本体の寸法は（突起物を含まず）（mm）：135（W）× 87（H）× 14.8（D）
- 質量（重量）：約 196 g

パッケージ内容の確認

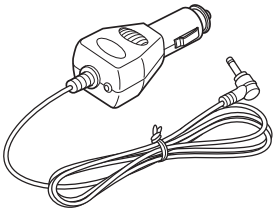
重要

- お買い求めになられて、ご使用の前に下記の物が梱包されていることをご確認ください。万一、不足がある場合は、弊社のサポートセンターまでご連絡ください。

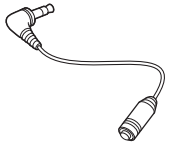
- DTN-X750 パーソナルナビゲーション本体



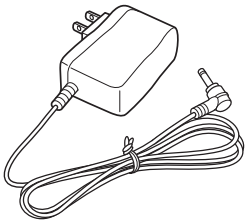
- シガー電源アダプター



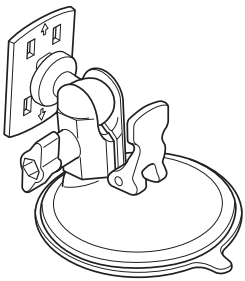
- イヤフォン
  変換アダプター



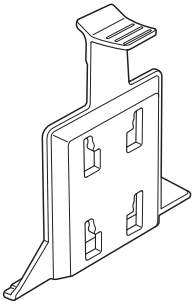
- AC アダプター



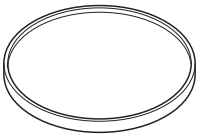
- 取付キット（吸盤付きステー・本体固定ホルダー・吸盤ベース）



吸盤付きステー



本体固定ホルダー



吸盤ベース

- 取扱説明書（本書）
- 保証書

取付キットの使い方

付属の取付キット（吸盤付きステー、本体固定ホルダー、吸盤ベース）を使って、車などに本機を取り付けます。

警告

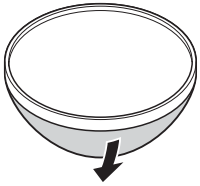
- 本機は、道路交通法および関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくダッシュボードにお取り付けください。
- 車などに取り付ける際には、運転に支障となる場所には取り付けないでください。
  交通事故やけがの原因となります。
- シートベルトやエアバックなどの安全装置の働きを妨げる場所には、取り付けないでください。
  事故の際に、安全装置が働かず、けがの原因となります。
- 一度取り外した吸盤ベースは粘着力が低下しています。再度のご使用は避けてください。本機が落下して、故障やけがの原因となります。

注意

- 吸盤ベースはテープにより固定されます。したがって、一度吸盤ベースを貼り付けると取り外しが困難になりますので、貼り付ける位置は慎重に選んでください。

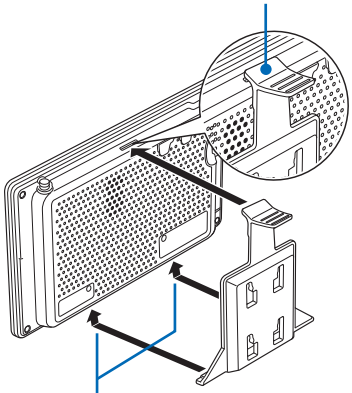
1 吸盤ベースを取り付けられる平らな場所を選び、その場所のホコリや油などをきれいに取り除く

2 吸盤ベースの底に付いているテープを剥がし固定する



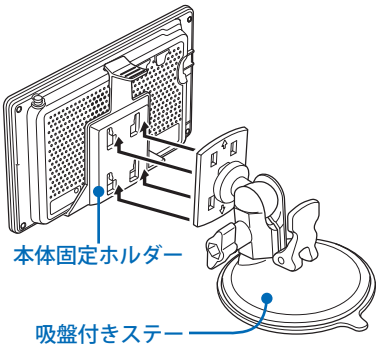
3 本機下部から本体固定ホルダーをはめ、次に上部側をはめる

本体の凹部に本体固定ホルダーのツメ部分が確実に入るようにしてください。



先に、本体下側の凹部とホルダーのツメを確実に入るようにしてください。

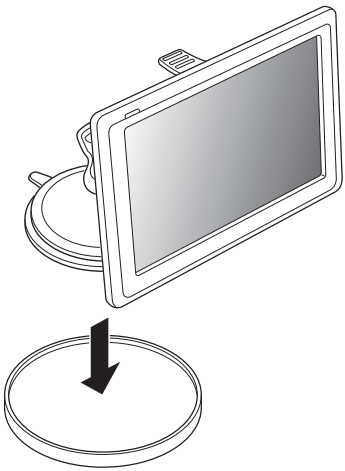
4 吸盤付きステーを本機に取り付けた本体固定ホルダーとカチッという音が鳴るまで上側にスライドさせる



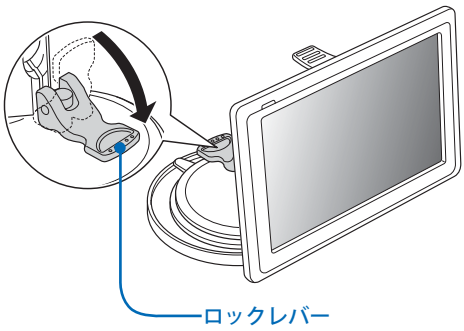
注意

●本体固定ホルダーをスライドさせて吸盤付きステーに取り付ける時、強度確保の為に非常に堅く取り付けられるように設計されております。
その為、力を入れてカチッと音がするまでしっかりスライドさせてください。
また、取り付けの際に手を滑らせて、手や指をけがしないように注意してください。

5 手順 **2** で取り付けた吸盤ベースの上に、吸盤付きステーを置く



6 吸盤付きステーのロックレバーを押し下げる



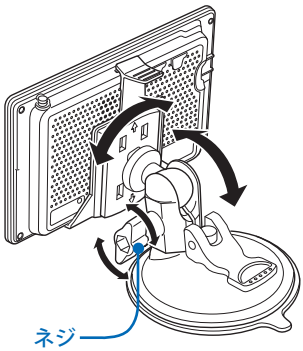
7 取り付けた各部位がしっかり固定されているか確認する

注意

● 取り付けの際には、必ず付属している器具や部品で取り付けてください。他の器具や部品を使うと、本機の脱落や本機を破損する恐れがあります。

メモ

● ねじを緩めてお好みの角度と向きを調整してください。調整後はねじをしっかり固定してください。



吸盤付きステーの取り外し方

吸盤付きステーを取り外す場合は、吸盤の破損及びダッシュボードの変形・破損を防ぐ為、以下の手順で行ってください。

注意

- 吸盤付きステーを外す時は、無理に引っ張ったりしないでください。吸盤ベースごと剥がれるなどによりダッシュボードを破損する原因となる事があります。本書をよくお読みになり、取り付け・取り外しには充分にご注意ください。
- お客様の使用環境にもよりますが、できるだけ使用後は、吸盤付きステーを吸盤ベースからはずしてください。
  ダッシュボードに取り付けた状態で長期間放置すると、吸着力が低下して落下する原因となります。
- ソフトフィール仕上げまたはクッション性のある生地(スポンジが中に入っている)のダッシュボード部分に取り付けた際には、特に変形・破損にご注意ください。
- ロックレバーを解除した後に、取り外す際にはタブ(吸盤部分の後方のつまみ部分)を利用し、注意深くゆっくりと取り外し作業を行ってください。
  万一のダッシュボードの変形・破損につきましては、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
  タブの場所は右図と異なる場合があります
- 吸盤ベースはテープで固定されていますので、無理に取り外すとダッシュボードに跡が残ったり、変形・破損がおきる可能性がありますので、取り付けや取り外しの際には十分注意してください。

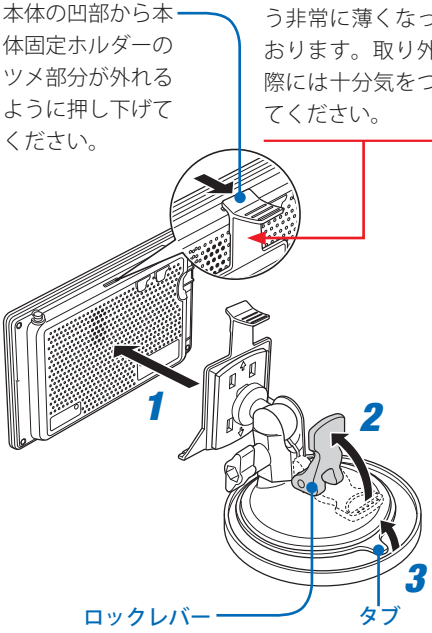
重要

- 本機の取り付けや取り外しにおいて、ダッシュボードやその他箇所に変形や破損が生じましても、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

1. ナビゲーション本体を本体固定ホルダーから取り外す
2. ロックレバーを押し上げる
3. 吸盤部分のタブを持ち、徐々に吸盤内に空気を入れる
4. ゆっくりと吸盤をはがすように外す
   吸盤をはがす際には、両手で作業を行って取り外してください。

注意

取り外しがし易いよう非常に薄くなっております。取り外す際には十分気をつけてください。



電源を入れるには

警告

- 付属のシガー電源アダプターは、車のエンジンをスタートさせてから、接続してください。付属のシガー電源アダプターを接続させてから、車のエンジンをスタートさせると、急激な電圧変動により、本機の故障や不具合の原因となることがあります。

重要

- お買い求めになられた製品は充電されておりません。シガー電源アダプターまたは AC アダプターを接続してお使いいただくか、充電を行ってからお使いください。

警告

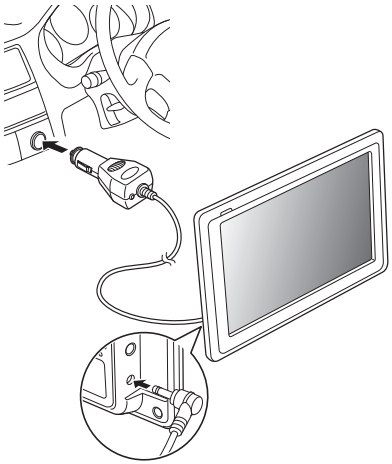
- 付属のシガー電源アダプターは DC 12 V 車または DC 24 V 車専用です。電圧の異なる車で使用されると、発熱や故障の原因となります。お使いになる車の電圧が分からない場合は、車をお買い上げになった販売店等にお問い合わせください。
- 付属の AC アダプターは、必ず交流(AC)100V で使用してください。他の電源で使用すると火災や故障の原因になります。

注意

- 充電プラグを本体に接続する時は、本体の表示［DC IN］をよく確認し、奥までしっかり差し込んでください。

車内での使用

1 本機の充電端子と付属シガー電源アダプターの充電プラグを接続する



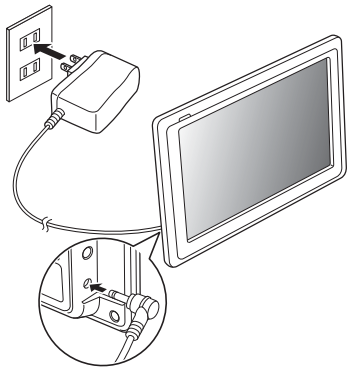
2 接続した付属シガー電源アダプターとシガーライタープラグを、車のシガーライターソケットに挿入する

3 本機の左上にある充電インジケーターが、赤く点灯する

画面右上または左下(ナビゲーション中)の表示が充電中 になることを確認します。

室内での使用

1 付属 AC アダプターの AC プラグを交流 100V のコンセントに接続する



2 本機の充電端子と付属 AC アダプターの充電プラグを接続する

3 本機の左上にある充電インジケーターが、赤く点灯する

画面右上または左下（ナビゲーション中）の表示が充電中 になることを確認します。
充電プラグを本体に接続する時は、本体の表示［DC IN］をよく確認し、奥までしっかり差し込んでください。

充電の仕方

重要

- 車種により、シガー電源アダプターで充電ができない場合や充電が完了にならない場合があります。
- 本機は、充電できる温度範囲（0℃～ 45℃）を外れると安全性のために、本機の保護動作回路が働き、充電ができなくなります。本機が充電できる温度範囲に戻してください。
- 本機の USB 端子を使用しての充電はできません。充電は付属のシガー電源アダプターまたは AC アダプターを使用して正しく充電してください。

注意

- 本機の電源が入っているときに、付属のシガー電源アダプターが抜けたり、車のエンジンを切ったりしますと、「10 秒後に自動で電源が切れます。そのままお使いになる時は、画面をタッチしてください。」とメッセージが表示されます。
  そのままお使いになるときは、画面をタッチしてください。画面をタッチせずに 10 秒待つと電源は切れます。
  本体の電源が切れる前にシガー電源アダプターを接続すると確認画面は消えます。

メモ

- バッテリーインジケーターの表示は以下のようなります。
  赤：充電中
  緑：充電完了またはバッテリーで稼動中
- バッテリー残量 / 充電表示は、以下のようになります。

：電池の残量を表示します。

：電池の残量が不足しています。直ぐに充電を行ってください。

：充電中です。

：充電完了です。

- 電池残量が不足状態になり、電池が切れる直前に「バッテリー不足」というメッセージが数秒表示されます。

1 本機の充電端子と付属シガー電源アダプターまたは AC アダプターの充電プラグを接続する

2 接続した付属シガー電源アダプターのシガーライタープラグを車のシガーライターソケットに挿入する
または、接続した付属 AC アダプターをコンセントに挿す

3 本機の左上にある充電インジケーターが、赤く点灯することを確かめる

電池残量表示は、充電中 表示に変わります。

4 本機の左上にある充電インジケーターが、赤から緑に変わったら、充電プラグを外す

電池残量表示は、満充電 表示に変わります。
初めて充電する場合や長期間ご使用にならなかった場合は、充電が完了するまで約 4 時間以上かかる場合があります。

5 付属シガー電源アダプターのシガーライタープラグを車のシガーライターソケットから外す
または、付属 AC アダプターをコンセントから外す

6 付属シガー電源アダプターまたは AC アダプターの充電プラグを本機の電源接続端子から外す

警告

- シガーライターソケットのタコ足配線はしないでください。火災や加熱によるやけどの原因となります。

注意

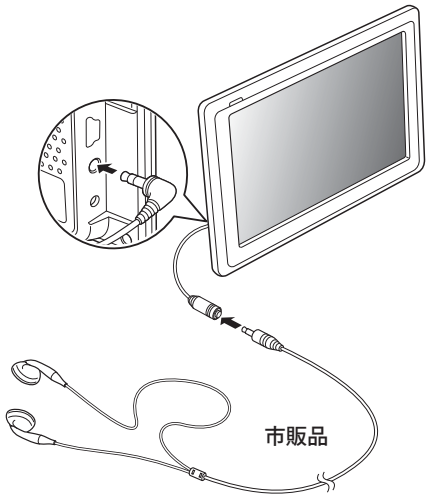
- シガーライターソケットから充電を行っている場合は、長時間エンジンを停止しないでください。車のバッテリーが上がる恐れがあります。
- 充電を行う場合は、本機の電源をオンのまま行うと時間がかかります。電源をオフの状態で行うことをお勧めします。

イヤフォンを接続する

φ 3.5 ステレオイヤフォンは、直接本機に接続することはできません。付属のイヤフォン変換アダプターを使って、接続してください。

1 電源を入れるには、電源スイッチを画面に表示が出るまで押す

2 付属イヤフォン変換アダプターに市販のφ 3.5 ステレオイヤフォンを接続する



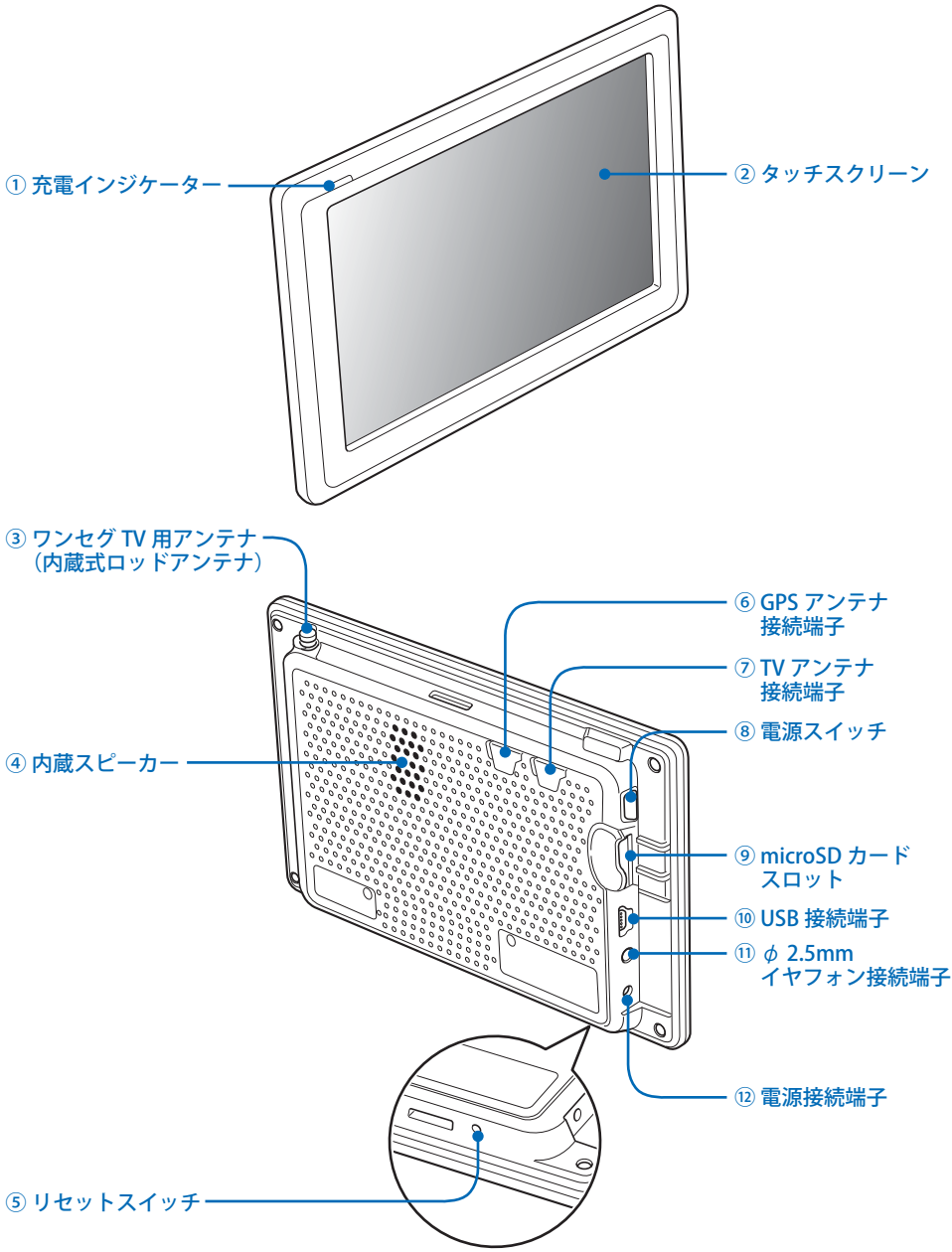
注意

- イヤフォンは本機が完全に立ち上がってから接続してください。イヤフォンから大きな音が出る可能性があります。
- 運転を行う際には、イヤフォンは使用しないでください。周囲の音が聞こえづらく、事故の原因となることがあります。

メモ

- イヤフォン接続端子にイヤフォンが接続されているときは、本機の内蔵スピーカーから音は出ません。

各部の名称


① 充電インジケーター
② タッチスクリーン
③ ワンセグ TV 用アンテナ
（内蔵式ロッドアンテナ）
④ 内蔵スピーカー
⑤ リセットスイッチ
⑥ GPS アンテナ
接続端子
⑦ TV アンテナ
接続端子
⑧ 電源スイッチ
⑨ microSD カード
スロット
⑩ USB 接続端子
⑪ φ 2.5mm
イヤフォン接続端子
⑫ 電源接続端子

各部の動作

① 充電インジケーター

インジケーターの色により、本機の動作状態をお知らせします。
充電中：赤色
充電完了またはバッテリーにより稼動中：緑色

メモ

- インジケーターは、電源が切られていても、付属の AC アダプターまたはシガー電源アダプターが接続されていると充電状態を表示するために点灯します。

② タッチスクリーン

タッチスクリーン上の表示を指先を使って操作します。

注意

- ボールペンやシャープペンシルなどで、タッチスクリーンに触れると、タッチスクリーンを傷つけたり、正しく動作しないことがあります。
- ご使用になる前には、タッチスクリーンの保護シートをはがしてください。
- 市販の保護シートは貼らないでください。
- 保護シートが貼られていると、タッチスクリーンが正しく動作しない事があります。

③ ワンセグ TV 用アンテナ（内蔵式ロッドアンテナ）

ワンセグ TV 用のロッドアンテナです。ワンセグ TV を見るときは、引き出してお使いください。

注意

- ワンセグ TV 用アンテナは、最後まで引き出してお使いください。アンテナを引き出すのを途中で止めてお使いになると、受信感度が低下します。

④ 内蔵スピーカー

ここから音声がでます。
イヤフォン接続端子が使用されているときは、内蔵スピーカーから音声はでません。

⑤ リセットスイッチ

本機が正しく動作しなくなったときに押してください。

メモ

- リセットスイッチを押しても、登録地などのメモリーは消えません。

⑥ GPS アンテナ接続端子

サービスの為に使用する端子です。

⑦ TV アンテナ接続端子

サービスの為に使用する端子です。

⑧ 電源スイッチ

- 電源が切れた状態で、このスイッチを押すと電源が入ります。
- 本機の電源を切るには、[パワーオフ] メッセージが表示されるまで、このスイッチを押し続けた状態にしてください。

⑨ microSD カードスロット

ここに microSD カードを挿入します。

注意

- microSD カードスロットには、microSD カード以外のものを挿入しないでください。液体類、金属類、燃えやすいものなどを挿入すると、火災・感電・故障の原因となります。

⑩ USB 接続端子

サービスの為に使用する端子です。

⑪ イヤフォン接続端子

この端子には、市販の ϕ 2.5 ステレオイヤフォンを接続してください。この端子に市販の ϕ 3.5 ステレオイヤフォンを接続する場合は、付属のイヤフォン変換アダプターを接続してからイヤフォンを接続してください。
この端子にイヤフォンが接続されているときは、本機の内蔵スピーカーから音は出ません。

注意

- イヤフォンは本機が完全に立ち上がってから接続してください。イヤフォンから大きな音が出る可能性があります。
- 運転を行う際には、イヤフォンは使用しないでください。周囲の音が聞こえづらく、事故の原因となることがあります。

⑫ 電源接続端子

ここに付属の AC アダプターまたはシガー電源アダプターの充電プラグを接続します。

表示について

メインメニューについて

ナビゲーション画面左下のメニューのアイコンをタッチすると、下記のメインメニュー画面が表示されます。
画面の中央に選ばれている機能が表示されます。

メインメニュー画面のそれぞれのアイコンをタッチすることで機能を切り替えることができます。

経路編集
設定した経路を変更するときに、ここをタッチします。
経路が設定されていないときは、タッチしても動作しません。
経由地などの設定ができます。

マルチメディア
音楽、映像、写真を再生したり、ワンセグを視聴するときに、ここをタッチします。

検索
場所を検索するときに、ここをタッチします。
検索した場所は、目的地や出発地、経由地などに設定できます。

データ編集
お気に入りや自宅の登録や登録しているデータの編集を行うときに、ここをタッチします。

設定・情報
本機の設定を変更するには、ここをタッチします。
設定メニューが表示されます。
また、本機のバージョン情報の確認や、初期化を行う際にもここをタッチします。

メモ

- メニューが表示されたときに、薄く表示される項目は、その項目が選択できないまたは設定されていない項目です。したがって、その項目をタッチしても動作しません。

※本書での各表示は、製品の開発中のものを使用しております。したがいまして、実際の表示とは異なることがあります。

バッテリー残量 / 充電表示

バッテリーの残量を表示します。

: 電池の残量を表示します。

: 電池の残量が不足しています。直ぐに充電を行ってください。

: 充電中です。

: 充電完了です。

サウンド設定

：音が出ている状態

：消音（ミュート）状態

時刻表示

GPS 衛星からの信号を受信して 12 時間表示します。衛星からの信号を正しく受けていないときは、時間表示も正しく表示されません。

GPS 受信状況表示

GPS 衛星の受信状態を簡易的に表示します。

画面設定

ここをタッチすると、輝度を調節するとこができます。

現在地

メインメニューを終了して、現在地画面に戻るときに、ここをタッチします。

自宅

ここをタッチすると、現在地から登録されている自宅までの経路を探索します。

※事前にルート設定している場合は、経路消去を行ってから自宅までのルートを探索いたします。

※自宅登録がされていない時は、タッチしても動作しません。

戻る

一つ前の画面に戻るときに、ここをタッチします。

※メニュー画面時は［戻る］ボタンは動作しません。

電源ボタン

ここをタッチすると、電源が切れます。

経路消去

ここをタッチすると、経路探索を消去します。

※経路が設定されていない時は、タッチしても動作しません。

※経路消去してしまうと「経路編集」のアイコンをタッチしても動作しません。

検索メニュー

「住所」、「名称」、「駅名」、「自宅」、「電話番号」、「ジャンル」、「目的地履歴」、「お気に入り」、「周辺」、「マップコード」、「地図から」、「検索履歴」など場所を検索するためのメニューが表示されます。

名称
名称から場所を探すときに、ここをタッチします。

住所
住所から場所を探すときに、ここをタッチします。

駅名
駅名から場所を探すときに、ここをタッチします。

次
次ページに移動するときに、ここをタッチします。

自宅
登録した自宅に帰宅する際に、ここをタッチします。

電話番号
電話番号から場所を探すときに、ここをタッチします。

ジャンル
食べるものや買うものなどのジャンルで探すときに、ここをタッチします。

お気に入り
既に登録してある地点(お気に入り地点)を探すときに、ここをタッチします。

目的地履歴
過去に検索した行き先(目的地)から探すときに、ここをタッチします。

周辺
周辺の施設を探すときに、ここをタッチします。

前
前ページに移動するときに、ここをタッチします。

マップコード設定
マップコードから場所を探すときに、ここをタッチします。

地図から
地図から場所を探すときに、ここをタッチします。

検索履歴
検索履歴から場所を探すときに、ここをタッチします。

経路編集画面

ルート設定した経路に関する情報が表示され、経路の確認または編集することができます。

目的地まで
出発地から目的地までの総距離を表示します。

所要時間
出発地から目的地まで到着するのにかかるおよその時間を表示します。

広域
地図を縮小して、大体の経路を確認することができます。

詳細
地図を拡大して、詳細な経路を確認することができます。

現在地
経路編集画面を終了して、現在地画面に戻るときに、ここをタッチします。

おすすめ
ここをタッチすると、おすすめの経路を探索します。

高速優先
ここをタッチすると、高速道路を優先して最短経路を探索します。

戻る
一つ前の画面に戻るときに、ここをタッチします。

距離優先
ここをタッチすると、最短距離の経路を探索します。

一般優先
ここをタッチすると、一般道路を優先して経路を探索します。

経路確認
ここをタッチすると、目的地までの経路確認ができます

デモ走行
ここをタッチすると、目的地までの経路をデモ走行します。

走行案内
ここをタッチすると、目的地までの走行案内を開始します。

料金
移動したルートが有料道路を通過する場合の料金を表示します。
なお、諸条件により実際の料金と異なることがあります。

経由地
ここをタッチして、経由地の登録や削除を行います。

出発地変更
ここをタッチして、出発地の変更をします。

目的地変更
ここをタッチして、目的地の変更をします。

経路削除
ここをタッチすると、移動した経路を削除して、地図画面に戻ります。

データ編集メニュー

「お気に入り編集」、「自宅登録削除」、「目的地履歴編集」、「検索履歴編集」、「お気に入り登録」、「自宅登録」を行うためのメニューが表示されます。

自宅登録削除
登録した自宅を削除するときに、ここをタッチします。

お気に入り編集
お気に入りに登録した場所の名前を好きな名称に変更したり削除するときに、ここをタッチします。

目的地履歴編集
目的地履歴の名前を好きな名称に変更したり削除するときに、ここをタッチします。

次
次ページに移動するときに、ここをタッチします。

検索履歴編集
検索履歴の名前を好きな名称に変更したり削除するときに、ここをタッチします。

お気に入り登録
地図画面でお気に入りを登録するときに、ここをタッチします。

自宅登録
地図画面で自宅を登録するときに、ここをタッチします。

前
前ページに移動するときに、ここをタッチします。

マルチメディアメニュー

「音楽」、「映像」、「写真」の再生を行うためのメニューまたは「ワンセグ」の視聴を行うためのメニューが表示されます。

映像再生
映像データを再生するには、
ここをタッチします。

ワンセグ TV 表示
ワンセグ TV を視聴するには、
ここをタッチします。

音楽再生
音楽データを再生するには、
ここをタッチします。

写真再生
画像データを再生するには、
ここをタッチします。

設定・情報メニュー

「地図設定」、「表示設定」、「GPS 情報」、「画面設定」、「音量設定」、「システム情報」 のためのメニューが表示されます。

表示設定
経路線の色や速度表示や軌跡表示、自車アイコン、クイックワンセグ、ユーザーモードを変更するときにここをタッチします。設定する画面が表示されます。

地図設定
画面表示の向きや色、案内画面の表示状態や企業マーク表示を設定するときに、ここをタッチします。設定する画面が表示されます。

GPS 情報
GPS の測位状態を確認するときに、ここをタッチします。

画面設定
タッチ画面の補正や画面の輝度を設定するときに、ここをタッチします。

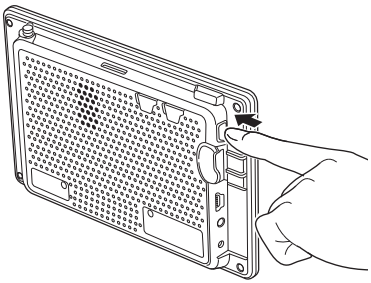
音量設定
音量を設定するときに、ここをタッチします。設定する画面が表示されます。

システム情報
製品モデルとバージョンの表示、システムの初期化、ファームウェアのアップデートをするときに、ここをタッチします。
※アップデートを行った場合、一部お買い上げになった時と同じ状態にならない機能があります。

基本の操作

電源の入れ方・切り方

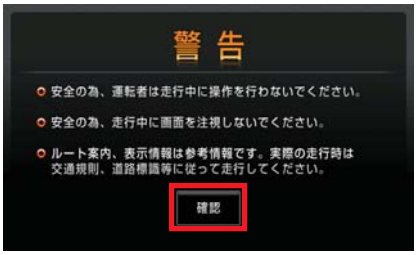
1 電源を入れるには、電源スイッチを画面に表示が出るまで押す



▼

オープニング警告画面が表示されます。

2 [確認] をタッチする



▼

地図画面が表示されます。

3 電源を切るには、[パワーオフ] の表示が出るまで電源スイッチを押し続ける

注意

- 「パワーオフ」表示される前に画面が薄暗くなりますが、スリープ機能ではありません。

重要

- 本製品は安全性のために温度保護回路が内蔵されています。
  そのため、下記温度範囲において動作しなくなるなどの現象が発生します。
  その際は、適正な温度に戻してから使用してください。
  - 0℃以下： 低温のため動作が止まる場合があります。
  - 60℃以上：高温のため動作が止まる場合があります。

メモ

- キーロック機能はありません。

タッチスクリーンの操作方法

1 タッチスクリーンに表示されている
アイコンや表示を軽くタッチする

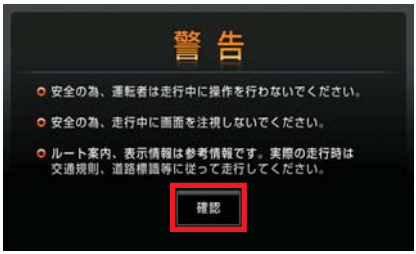
注意

- タッチスクリーンは指を使って操作してください。
- ペン先が金属製のスタイラスペンやボールペン・シャープペンシルのペン先などでタッチスクリーンに触れないでください。
- ご使用になる前には、タッチスクリーンの保護シートをはがしてください。また、市販の保護シートは貼らないでください。
  保護シートが貼られていると、タッチスクリーンが正しく動作しないことがあります。

ナビゲーションの起動

1 電源スイッチを画面に表示が出るまで押す

2 警告画面の［確認］をタッチする



［**確認**］がタッチされるまで、この表示は消えません。

▼

現在地画面が表示されます。

メモ

- GPS 信号の受信状態が悪く、自車位置を測位できないときは、前回終了時の位置を表示します。

3 地図画面の［メニュー］をタッチする

▼

メインメニューが表示されます。

メモ

- 表示設定のユーザーモードを運転者席モード（→ P77）に設定した場合、本機が走行中と判断するとメニューが使用できなくなります。安全な場所に車を止めて操作するか、設定を助手席モードに変えて、助手席の人が操作を行ってください。

電源を切る

1 [メニュー] をタッチする

2 メインメニューの [⏻] をタッチする
または本機の左横にあります「電源スイッチ」を「パワーオフ」表示が出るまで押す

3 [OK] をタッチする

[**キャンセル**] をタッチすると、「メインメニュー」に戻ります。
本機左横の [電源スイッチ] で電源を切る場合は、確認画面は出ません。

メモ

- 案内中にナビゲーションを終了した場合、そのデータは保存されます。次にナビゲーションを起動して GPS 受信時に、経路の検索を自動的に行い、走行案内を開始します。
- [⏻] をタッチして電源切る、または電源スイッチを押して電源を切っても、電源が切れている状態に変わりはありません。

現在地画面

ナビゲーションが起動すると現在地を中心とした地図画面が表示されます。前回使用したスケールを記憶していますので、起動後の地図画面は前回使用したスケールで表示します。

走行速度表示

方位表示
赤い三角が北の方向を示します。ここをタッチすると地図モードが切り替わります。

現在地(自車)マーク
自車の現在地を表示します。
GPS 衛星から信号を受信していないときは、自車のアイコンはグレーの矢印が表示されます。

交差点名表示
交差点名を表示します。

レーンガイド表示
レーンガイドを表示します。

スケール表示
地図のスケール(距離)を表示します。

スケール [詳細] [広域]
地図のスケールを変更します。

次の次の案内地点表示
次の次の案内地点の情報および、案内地点までの距離を表示します。

[メニュー]
[メニュー] をタッチすると、「メニュー画面」に切り替わります。(→P34)「メニュー画面を表示する」

現在地の地名表示
地名をタッチすると表示が緯度経度表示に切り替わります。

次の案内地点表示
次の案内地点の情報および、案内地点までの距離を表示します。また現在の車の位置と進行方向を表示します。

時間表示
GPS 衛星から送られてくるデータを元に 12 時間表示します。GPS 衛星からの信号を正しく受けていないときは、時間表示も正しく表示されません。

目的地到達残距離表示
目的地への到着残距離を表示します。

目的地到着予想時刻表示
目的地までの到着予想時刻を表示します。

GPS 受信状況表示
GPS の受信状態を 5 段階で表示します。

メモ

- 走行案内が開始されている場合は、現在地から目的地の方向を示す線が表示されます。
- 変更したスケールは、ナビゲーションを終了して再起動しても、前回のスケールで地図を表示します。
- 現在地マークは、実際の現在地からずれる場合があります。
- GPS 信号の受信状態が悪く、自車位置を測位できないときは、前回終了時の位置を表示します。

地図スクロール画面

地図スクロール画面は、地図を動かすときに表示される地図画面です。

1 地図上の見たい地点をタッチする

タッチした地点を中心とした地図が表示されます。

消音マーク
音声設定を消音にすると、「(消音マーク)」が表示されます。

ワンセグマーク
クイックワンセグ設定にすると、「(ワンセグマーク)」が表示されます。

現在地
ここをタッチすると現在地画面になります。

バッテリー残量 / 充電表示
バッテリーの残量を表示します。

- : 電池の残量を表示します。
- : 電池の残量が不足しています。直ぐに充電を行ってください。
- : 充電中です。
- : 充電完了です。

センターマーク
地図上の中心点を示し、現在地までを線で示します。

クイックメニュー
クイックメニューの項目をタッチすると、案内を開始したり、スクロール画面の中心地(センターマーク)を目的地等のタッチした項目に設定できます。

位置情報
スクロール画面の中心地(センターマーク)の位置情報を表示します。

メモ

- 地図スクロール画面では、センターマークから現在地の方向を示す線が表示されます。
- 画面を触り続けても地図の連続スクロールはしません。動かしたい方向に何回かタッチしてください。

地図のスケールを変える

地図のスケールは 10m ～ 250km の範囲で変えることができます。(場所により、ご希望のスケールで表示されないことがあります。)
ナビゲーションを終了しても、前回のスケールが記憶されています。

1 [詳細]・[広域] をタッチする

タッチするたびに 10m、25m、市街図、50m、100m、200m、500m、1km、2.5km、5km、10km、25km、100km、250km で地図のスケールが変わります。

注意

- 地図のスケールを 10m、25m または市街図に設定して走行した場合、市街地図データの無い場所を走行すると、地図のスケールは自動的に 50m になります。
  その際、画面が一時的に現在走行中の道と自車マークのみの表示になりますが不具合ではありません。そのまま走行を続けると、50m スケールの地図が自動で表示されます。

「10m、25m または市街図」にて走行中

▼

市街地図データの無い場所を走行すると、この状態が数秒表示されます。

▼

自動的に 50m スケールの地図に切り替わります。

地図画面の表示について

地図表示の向きについて

進行方向が常に上にくるように地図が回転するヘディングアップ(走行方向)と、常に北を上に表示するノースアップ(北上固定)と 3D の地図の表示を選ぶことができます。

ご購入時は、ヘディングアップに設定されています。地図表示の向きを変えるときは、方位表示をタッチしてください。方位表示をタッチするごとに、ヘディングアップ→ 3D →ノースアップの順に切り替わります。

〈ヘディングアップ〉

〈3D〉

〈ノースアップ〉

地図画面の配色について

地図画面の配色を昼モード / 夜モード / オートで選ぶことができます。夜モードは夜間移動時、昼モードは明るい場所を移動時に適切な配色になっています。移動する場所、時間に合わせて画面の配色を設定してください。オートに設定すると、地域と時期を元に自動的に配色を切り替えます。

〈昼モード〉

〈夜モード〉

メモ

- ご購入時は、オートに設定されています。地図画面の配色を変更するときは、(→ P73)「地図の配色を変更する」を参照してください。

登録地・自宅のアイコンについて

登録地・自宅のアイコンを地図に表示することができます。

自宅

メモ

- スケールにより、表示されないアイコンがあります。
- 地点を登録するときは、(→ P64)「現在地を地点登録する」を参照してください。
- 自宅やお気に入りを登録すると、地図にアイコンで自宅やお気に入りが表示されます。

地図記号一覧

公共施設	都道府県庁
公共施設	市役所
公共施設	区役所
公共施設	町村役場
公共施設	市区町村役場出張所
	裁判所
公共施設	刑務所
	保健所
	警察署
	消防署
公共施設	税務署
	郵便局
	公民館
	皇室施設
	その他公共施設

小	小学校
中	中学校
高	高等学校
大	高等専門学校
大	短期大学
	大学・大学校
大	専修学校・各種学校

大	盲・聾・養護学校
大	自動車学校

ファミレス	ファミリーレストラン
	ファーストフード
	飲食店・レストラン

	公園・庭園・緑地・植栽地
	遊園地
	総合リゾート
	動物園
	水族館
	植物園
	美術館
	博物館・文学館・科学館・史料館
	公立図書館
	ホール・劇場
	競馬場・競艇場・競輪場等
	プール
	海水浴場

	病院
	結婚式場

	神社
	寺院
	教会・天主堂
	墓地

デパート	百貨店
S	ショッピングセンター
	スーパー
	複合商業施設
	カーディーラー
	自動車用品店
市場	物産館・市場

	ガソリンスタンド

	陸上競技場
	体育館
	野球場
	スキー場
	サッカー場・ラグビー場
	ゴルフ場
	ゴルフ練習場
	テニスコート

	総合スポーツ公園
	モータースポーツ施設
	キャンプ場
	ボウリング場

	城・城跡
	史跡・名勝・ 天然記念物
	温泉
	牧場
	観光遊覧船乗り場
	タワー
	工場
	研究所
	銀行
	その他重要企業施設

	ホテル
	公共宿泊施設

	駐車場
	道の駅
	フェリーターミナル
	空港
	民間飛行場
	ヨットハーバー・ マリーン
	港
	新幹線駅
	JR 駅
	第 3 セクター駅
	私鉄駅
	路面鉄道駅
	地下鉄駅
	モノレール駅
	新交通駅
	ロープウェイ駅
	ケーブルカー駅

	国道番号
	主要地方道番号
	トンネル
	インターチェンジ
	ジャンクション
	サービスエリア
	パーキングエリア
	料金所

	山岳

	お気に入りポイント
	自宅登録地点

	例）企業アイコン

※地図データの整備上、通常の地図とシティマップでは道路種別色が異なる場合があります。
※地図の回転などにより、文字どうし、あるいは文字と記号とが重なる場合があります。
※車の進行方向によって、交差点名が地図上の表記と実際の表記で異なる場合があります。
※地図記号は、実際に地図に表示される記号と若干異なる場合があります。
※記号の色は印刷インクの関係上、実際の色とは異なる場合があります。

「メニュー画面」を表示する

「現在地画面」「地図スクロール画面」「走行案内画面」で［**メニュー**］をタッチすると「メニュー画面」が表示されます。

▼

［**検索**］
（→ P37 ～ P52）目的地に設定する以外の場所を検索します。

［**経路編集**］
（→ P54 ～ P57、P61 ～ P64）経路を設定したり、変更したりします。

［**データ編集**］
（→ P64 ～ P70）自宅やお気に入り地点の登録や編集を行います。

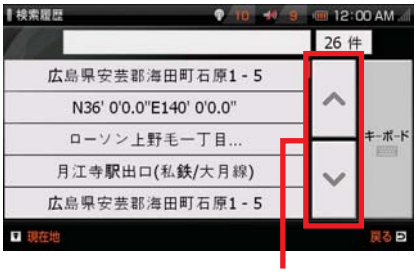
［**マルチメディア**］
（→ P85 ～ P89、P93 ～ P104）音楽や映像、写真の再生やワンセグ TV の視聴を行います。

［**設定・情報**］
（→ P71 ～ P78、P105 ～ P108）地図の表示方法の設定や自車のアイコン設定を行います。

各設定画面の基本操作

リスト表示の画面操作

リストの項目を画面に表示しきれないときは、スクロールボタンが画面に表示されます。
スクロールボタンにタッチすると、リストを上下にスクロールします。
画面右上には表示中のリストの件数が表示されます。



［スクロール］ボタン

キーボード表示の画面操作

名称検索、駅名検索などでは、キーボードが画面に表示されます。
キーをタッチすると、選んだキーのリストを表示します。

チェックボックス表示の画面操作

チェックボックスが表示される画面では、チェックボックス(□)をタッチして選択または解除の操作を行います。

［現在地］

各メニュー画面で、[現在地] をタッチすると、入力または選択した内容をキャンセルして「現在地画面」を表示します。

［戻る］

各画面で、[戻る] をタッチすると、入力または選択した内容をキャンセルして、前の画面に戻ります。

地図画面で探す

地図画面をタッチして、地図上で場所を探します。

1 地図画面で地図上をタッチする

▼

センターマーク(スクロール画面の中心地)が表示されます。

2 地図上のタッチを繰り返して地図をスクロールさせ、探したい場所をタッチして画面の中心に合わせる

3 操作する項目をタッチする

[**案内開始**] センターマークの地点を目的地に設定し、案内を開始します。

[**目的地**] センターマークの地点を目的地に設定します。

[**地点登録**] センターマークの地点を登録します。

[**周辺検索**] センターマークの周辺施設を検索します。

[**現在地**] 現在地が表示されます。

住所で探す

住所で場所を探します。番地または号まで入力して探すことができます。

1 [メニュー] をタッチする

2 [検索] をタッチする

3 [住所] をタッチする

4 「都道府県」をタッチする

5 「市区町村」をタッチする

6 「地名(町名)」をタッチする

7 「番地」をタッチする

8 「号」をタッチする

▼

検索地点が地図上に表示されます。

メモ

- 号までの地図情報がない場合は、「号」が表示されません。
- 住所検索時左側に表示される行をタッチすると、より早く住所を検索することができます。検索される住所に合わせて表示される行が限定されることがあります。

検索した地点が表示されます。

[案内開始]：表示された地図の地点を設定し、ルート案内を開始します。
[目的地]：表示された地図の地点を目的地に設定します。
[地点登録]：表示された地図の地点をお気に入り登録や自宅登録します。
[周辺検索]：表示された地図の地点の周囲を検索します。

名称で探す

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設の名称で探すことができます。

1 [メニュー] をタッチする

2 [検索] をタッチする

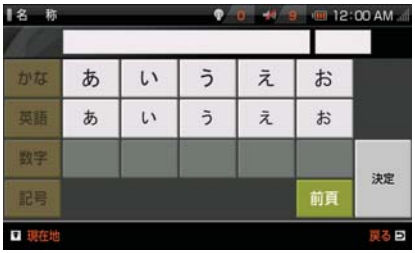
3 [名称] をタッチする

4 目的地の名称を画面をタッチして入力する

[**あ**] ～[**わ**]：各行を表します。
[**消す**]：入力した数字を一文字削除します。
[**クリア**]：入力した数字を全て削除します。
入力したい文字の行と同じキーをタッチしてください。

▼

入力できる文字が表示されます。



5 選択した行で入力できる行をタッチする

入力できる文字に小文字や濁点などがある場合は、それらのものも表示されます。

メモ

- 入力できる文字は、検索される対象に合わせて絞り込まれてきます。したがって、入力した文字により、次に入力できる文字が限定されます。
- ひらがな、カタカナ以外の入力はできません。漢字、ローマ字、数字などを含む施設を探すときも、全てひらがな、カタカナで入力します。
- ひらがな、カタカナのどちらか一方、または混ぜて入力しても、検索結果に変わりはありません。

  例：ろっぽんぎヒルズ
  ろっぽんぎひるず
  ロッポンギヒルズ

  小文字も濁点(有無)も検索結果に変わりはありません。

6 手順 4 から 5 の繰り返しで名称を入力する

7 名称の入力を終了してから [決定] をタッチする

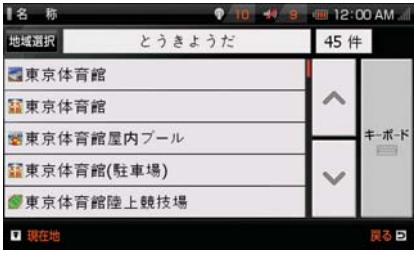
▼

入力した名称の検索結果がリストで表示されます。

メモ

- 分かっている名称の始めの部分だけ入力して、検索することもできます。
- 検索対象が絞り込まれたら、入力ができない状態になります。

8 リストから場所をタッチする



▼

探した地点が表示されます。

[**案内開始**]：表示された地図の地点を設定し、ルート案内を開始します。

[**目的地**]：表示された地図の地点を目的地に設定します。

[**地点登録**]：表示された地図の地点をお気に入り登録や自宅登録します。

[**周辺検索**]：表示された地図の地点の周囲を検索します。

駅名で探す

目的の駅を駅名から探すことができます。

1 [メニュー] をタッチする

2 [検索] をタッチする

3 [駅名] をタッチする

4 キーボードで駅名を入力する

[あ] ～ [わ] : 各行を表します。
[消す] : 入力した数字を一文字削除します。
[クリア] : 入力した数字を全て削除します。

メモ

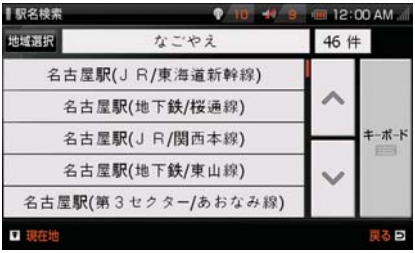
- 入力できる文字は、検索される駅名に合わせて絞り込まれてきます。したがって、入力した文字により、次に入力できる文字が限定されます。
- ひらがな、カタカナ以外の入力はできません。漢字、ローマ字、数字などを含む駅名を探すときも、全てひらがな、カタカナで入力します。

5 名称の入力を終了してから [決定] をタッチする

▼

入力した駅名の結果がリストで表示されます。

6 リストから駅名をタッチする



▼

検索した地点が表示されます。

[**案内開始**]：表示された地図の地点を設定し、ルート案内を開始します。
[**目的地**]：表示された地図の地点を目的地に設定します。
[**地点登録**]：表示された地図の地点をお気に入り登録や自宅登録します。
[**周辺検索**]：表示された地図の地点の周囲を検索します。

メモ

- 手順 **6** で[**地域選択**] をタッチして都道府県、市区町村を入力して、検索することもできます。

自宅を探す

登録されている自宅を探すことができます。

1 [メニュー] をタッチする

2 [検索] をタッチする

3 自宅を目的地に設定する場合は [**自宅**] をタッチする

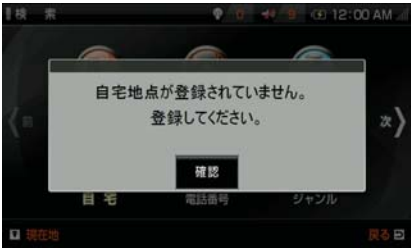
▼

登録した自宅が表示されます。

[**案内開始**]：表示された地図の地点を設定し、ルート案内を開始します。
[**目的地**]：表示された地図の地点を目的地に設定します。
[**地点登録**]：表示された地図の地点をお気に入り登録や自宅登録します。
[**周辺検索**]：表示された地図の地点の周囲を検索します。

メモ

- 自宅登録がされていない場合は、下の画面が表示されます。登録手順については、(→P65)「検索して地点を登録する」を参照してください。



電話番号で探す

探す場所の電話番号を入力して探すことができます。

1 [メニュー]をタッチする

2 [検索]をタッチする

3 [電話番号]をタッチする

4 「数字」をタッチして電話番号を入力する

[**消す**]：入力した数字を一文字削除します。
[**クリア**]：入力した数字を全て削除します。

▼

入力した電話番号の検索結果がリストで表示されます。

5 リストから場所をタッチする

▼

経路編集画面が表示され、探した地点が目的地に設定されます。

[**案内開始**]：表示された地図の地点を設定し、ルート案内を開始します。

[**目的地**]：表示された地図の地点を目的地に設定します。

[**地点登録**]：表示された地図の地点をお気に入り登録や自宅登録します。

[**周辺検索**]：表示された地図の地点の周囲を検索します。

メモ

- 電話番号検索は法人電話帳などから検索されます。
- 市外局番から必ず入力してください。
- 市外局番、市内局番の間に [-] を入れても、入れなくても検索できます。

ジャンルで探す

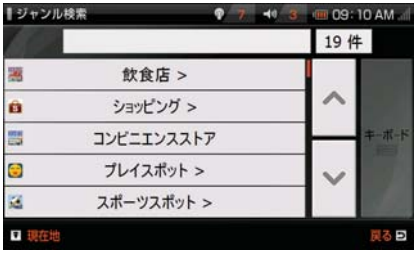
ジャンルリストから各種施設を探すことができます。

1 [メニュー] をタッチする

2 [検索] をタッチする

3 [ジャンル] をタッチする

4 探している施設のジャンルをタッチする



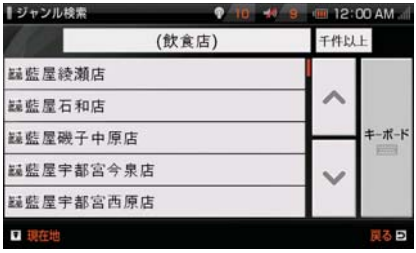
メモ

- 探すジャンルによっては、さらに詳細を絞り込むための画面が表示されます。表示される画面で探すジャンルをタッチしてください。
- 絞り込む必要がないジャンルは、「都道府県」を選ぶ画面に切り替わります。

5 地域を選択する

▼

選んだジャンルの検索結果がリスト表示されます。



キーボードを使って、検索を更に絞り込むことも可能です。

6 目的の施設をタッチする

▼

経路編集画面が表示され、探した地点が目的地に設定されます。

[案内開始]：表示された地図の地点を設定し、ルート案内を開始します。
[目的地]：表示された地図の地点を目的地に設定します。
[地点登録]：表示された地図の地点をお気に入り登録や自宅登録します。
[周辺検索]：表示された地図の地点の周囲を検索します。

目的地履歴から探す

過去に走行案内を行った目的地から探すことができます。

1 [メニュー] をタッチする

2 [検索] をタッチする

3 [次] をタッチする

4 [目的地履歴] をタッチする

5 履歴の地点をタッチする

▼

経路編集画面が表示され、探した地点が目的地に設定されます。

[案内開始]：表示された地図の地点を設定し、ルート案内を開始します。
[目的地]：表示された地図の地点を目的地に設定します。
[地点登録]：表示された地図の地点をお気に入り登録や自宅登録します。
[周辺検索]：表示された地図の地点の周囲を検索します。

注意

- 目的地設定時に「案内開始」にタッチしていない場合は、「目的地履歴」・「目的地履歴編集」にリストアップされません。

メモ

- 目的地履歴は約 100 件の履歴を残すことができます。残させる履歴は、本機のメモリ残量によります。
  また、目的地履歴を削除することはできません。
  削除したい場合は、目的地履歴編集画面で削除出来ます。(→ P70)

お気に入りから探す

お気に入りに登録されている場所から探すことができます。

1 [メニュー] をタッチする

2 [検索] をタッチする

3 [次] をタッチする

4 [お気に入り] をタッチする

5 探している「お気に入り」をタッチする

▼

経路編集画面が表示され、探した地点が目的地に設定されます。

[案内開始]：表示された地図の地点を設定し、ルート案内を開始します。

[目的地]：表示された地図の地点を目的地に設定します。

[地点登録]：表示された地図の地点をお気に入り登録や自宅登録します。

[周辺検索]：表示された地図の地点の周囲を検索します。

周辺の施設を探す

レストランやガソリンスタンドなど、現在地やスクロール先の周辺施設を近い順序に表示できます。

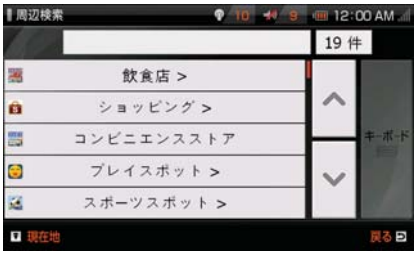
1 [メニュー] をタッチする

2 [検索] をタッチする

3 [次] をタッチする

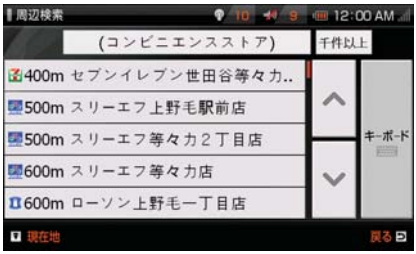
4 [周辺] をタッチする

5 検索するジャンルをタッチする



▼

選んだジャンルの検索結果がリスト表示されます。



6 リストから周辺施設をタッチする

▼

経路編集画面が表示され、探した地点が目的地に設定されます。

[案内開始]：表示された地図の地点を設定し、ルート案内を開始します。
[目的地]：表示された地図の地点を目的地に設定します。
[地点登録]：表示された地図の地点をお気に入り登録や自宅登録します。
[周辺検索]：表示された地図の地点の周囲を検索します。

メモ

- 手順 **5** でジャンルをタッチした後に、キーボードをタッチして、キーボードから名称を入力して、検索することもできます。

マップコードで探す

探す場所のマップコードを入力して探すことができます。
「マップコード」とは地図上の位置を簡単に特定できるコードナンバーです。
マップコードは雑誌やウェブに記載されています。

1 [メニュー] をタッチする

2 [検索] をタッチする

3 [次] をタッチする

4 [マップコード] をタッチする

5 マップコードを入力する

6 [決定] をタッチする

▼

経路編集画面が表示され、探した地点が目的地に設定されます。

[**案内開始**]：表示された地図の地点を設定し、ルート案内を開始します。

[**目的地**]：表示された地図の地点を目的地に設定します。

[**地点登録**]：表示された地図の地点をお気に入り登録や自宅登録します。

[**周辺検索**]：表示された地図の地点の周囲を検索します。

メモ

- 存在しないマップコードを入力しても、[**決定**] は表示されません。
- 間違ったマップコードを入力すると、希望の目的地が表示されません。
  その場合、再度マップコードを確認してください。

地図から検索する

場所を検索して、その場所の地図とクイックメニューを表示して、目的地、出発地、経由地をに設定できます。

1 [メニュー] をタッチする

2 [検索] をタッチする

3 [次] をタッチする

4 [地図から] をタッチする

5 場所を探す

地図をスクロールさせて目的地を探します。

▼

クイックメニュー付きの地図が表示されます。

[案内開始] センターマークの地点を目的地に設定し、案内を開始します。
[目的地] センターマークの地点を目的地に設定します。
[地点登録] センターマークの地点を登録します。
[周辺検索] センターマークの周辺施設を検索します。
[戻る] ひとつ前の表示に戻ります。
[現在地] 現在地が表示されます。

検索履歴から検索する

過去に検索した地点から探すことができます。

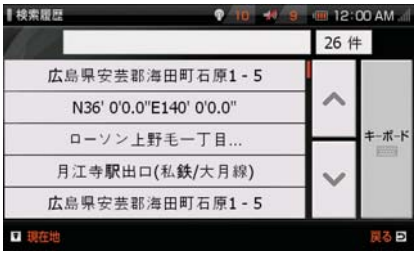
1 [メニュー] をタッチする

2 [検索] をタッチする

3 [次] をタッチする

4 [検索履歴] をタッチする

5 リストから目的地をタッチする



▼

クイックメニュー付きの地図が表示されます。

[**案内開始**] センターマークの地点を目的地に設定し、案内を開始します。
[**目的地**] センターマークの地点を目的地に設定します。
[**地点登録**] センターマークの地点を登録します。
[**周辺検索**] センターマークの周辺施設を検索します。
[**戻る**] ひとつ前の表示に戻ります。
[**現在地**] 現在地が表示されます。

メモ

- 目的地履歴は約 100 件の履歴を残すことができます。残させる履歴は、本機のメモリ残量によります。
  また、目的地履歴を削除することはできません。
  削除したい場合は、目的地履歴編集画面で削除出来ます。(→ P70)

検索した場所の地図を見る

1 目的地を探す

地図画面で探す→ P36
住所で探す→ P37
名称で探す→ P38
駅名で探す→ P40
自宅で探す→ P41
電話番号で探す→ P42
ジャンルで探す→ P43
目的地履歴で探す→ P45
お気に入り(登録地)で探す→ P46
周辺施設で探す→ P47
マップコードで探す→ P48
地図から探す→ P50
検索履歴で探す→ P51

2 経路編集画面の案内開始、目的地、地点登録、周辺検索のいずれかをタッチする

▼

地図が表示されます。

ルートを探索する

目的地を探して設定すると、「経路編集」が表示されます。

1 目的地を探す

地図画面で探す→ P36
住所で探す→ P37
名称で探す→ P38
駅名で探す→ P40
自宅で探す→ P41
電話番号で探す→ P42
ジャンルで探す→ P43
目的地履歴で探す→ P45
お気に入り（登録地）で探す→ P46
周辺施設で探す→ P47
マップコードで探す→ P48
地図から探す→ P50
検索履歴で探す→ P51

メモ

- 既に出発地・目的地が設定されているときに「**経路編集画面**」を表示するには、[**メニュー**] をタッチし、メニュー画面の [**経路編集**] をタッチします。

▼

クイックメニュー付きの地図が表示されます。

▼

[**案内開始**] にタッチすると、探した場所を目的地と決定して走行案内を始めます。

2 [目的地] をタッチする

行き先までのルートを探索し、経路地図が表示されます。

注意

- 音楽再生中にルート探索を行うと、ルート探索に時間がかかる場合があります。ルート探索を行う前に、音楽再生を停止してください。

▼

[**キャンセル**] をタッチした場合は、ルート探索をキャンセルします。

3 探索結果を確認するには、[経路確認] をタッチする

▼

経路確認画面が表示されます。

ルート情報

[走行案内]：ルート案内を開始します。(→P57)「ルート案内を開始する」

[デモ走行]：探索したルートをデモ走行します。(→P55)「ルートをデモ走行する」

[戻る]：経路地図に戻り、設定した出発地、目的地、経由地を地図上に表示し、出発地から目的地までを緑色の経路で表示します。

ルート情報

[目的地まで]：行き先(目的地)までの距離を表示します。

[所要時間]：行き先(目的地)到着までのおよその時間を表示します。

メモ

- ルート確認画面の地図はルート全域が入るスケールでノースアップ表示しますが、入るスケールが無い場合にはスタート地点を中心とした最大スケールで地図を表示します。地図の拡大・縮小も可能です。
- 「時間」は、各案内モードの基準値から算出して表示します。誘導を開始すると、実際の移動速度で再計算し、最新の時速で一定の時間ごとに更新した「時間」を表示します。

探索条件を変更して再探索する

ルートの探索条件を変更して、ルートを再探索します。

1 [メニュー]をタッチし、[経路編集]をタッチする

2 「探索モード」をタッチする

探索条件

[おすすめ]：本機がお勧めする標準的な探索条件でルートを探索します。

[高速優先]：高速道路を優先して最短ルートを探索します。

[一般優先]：一般道の通行を優先してルートを探索します。

[距離優先]：距離を優先してルートを探索します。

3 [経路確認] をタッチする

▼

行き先までのルートを探索し、「探索結果画面」が表示されます。

ルートを削除する

探索したルートを削除します。

1 [メニュー] をタッチし、[経路編集] をタッチする

2 [経路削除] をタッチする

▼

消去を確認する画面が表示されます。

3 [OK] をタッチする

[**キャンセル**] をタッチした場合は、ルート削除を中止し、「経路編集画面」に戻ります。

▼

目的地、経由地が削除され、ルートが削除されます。

ルートをデモ走行する

探索したルートをデモ走行し、事前に確認することができます。

1 [メニュー] をタッチし、[経路編集] をタッチする

2 [デモ走行] をタッチする

デモ走行を開始します。

▼

[▶|]：次の「案内地点」に移動します。
[|◀]：ひとつ前の「案内地点」に移動します。
[■]：デモ走行を中止し、「経路探索結果画面」に戻ります。
[II/▶]：デモ走行中は、[II] が表示されます。[II] をタッチすると一時停止します。デモ走行の一時停止中は、[▶] が表示されます。[▶] をタッチするとデモ走行を再開します。
[2x/4x/8x/16x/1x]：デモ走行の速度を 36km/h から変更します。2x は 2 倍、4x は 4 倍、8x は 8 倍、16x は 16 倍、1x は元の速度に戻ります。

ルートを変更する

探索したルートに経由地を追加したり、ルート探索後に目的地や出発地を変更してルートを設定しなおすことができます。

1 [メニュー] をタッチし、[経路編集] をタッチする

2 変更したい場所をタッチする

[**目的地変更**] 目的地の変更を行います。
[**出発地変更**] 出発地の変更を行います。
[**経由地**] 経由地の変更を行います。

▼

各場所の検索メニューが表示されます。

3 場所を探す

場所の探し方は、目的地の各メニューでの探し方と同じです。

地図画面で探す→ P36
住所で探す→ P37
名称で探す→ P38
駅名で探す→ P40
自宅で探す→ P41
電話番号で探す→ P42
ジャンルで探す→ P43
目的地履歴で探す→ P45
お気に入り（登録地）で探す→ P46
周辺施設で探す→ P47
マップコードで探す→ P48
地図から探す→ P50
検索履歴で探す→ P51

▼

クイックメニュー付きの地図が表示されます。

［案内開始］　センターマークの地点を目的地に設定し、案内を開始します。
［目的地に決定］　センターマークの位置を目的地に設定します。
［地点登録］　センターマークの地点を登録します。
［周辺検索］　センターマークの周辺施設を検索します。
［戻る］　ひとつ前の表示に戻ります。
［現在地］　現在地が表示されます。

ルート案内を開始する

ルートが決まったら、ルート案内を開始します。

1 ［メニュー］をタッチし、［経路編集］をタッチする

▼

経路の地図が表示されます。

2 ［走行案内］をタッチする

ルート案内を開始します。

3 移動を開始する

▼

移動を開始すると状況に応じて画面と音声でルート案内を行います。目的地に近づくとルート案内を終了し、ルートが削除されます。

ルート案内中の案内について

ルート案内を開始すると、「ルート案内画面」が表示され、画面と音声で目的地まで設定したルートで誘導が行われます。

目的地方向表示
現在地と目的地を結んだ線で、
目的地の方向を表示します。

方面看板 / レーン情報
案内中のルートの参考情報として方面看板と進行方向を案内するレーン情報を表示します。

スケール［詳細］［広域］
地図のスケールを変更します。

［メニュー］
［メニュー］をタッチすると、「メニュー画面」に切り替わります。
(→ P34)「メニュー画面を表示する」

現在地の地名表示
現在地周辺の地名を表示します。
ここをタッチすると緯度経度表示になります。
もう一度タッチすると地名表示に戻ります。

目的地までの距離、到着予想時刻

メモ

- 都道府県道の場合、データには区別がないため、「地方道」と表示されます。

メモ

- 走行案内を開始すると、表示されていたスケールで走行案内を行います。スケールを変更すると、変更したスケールで地図を表示します。
- 走行中に有料道路を走行すると、「ハイウェイモード」に切り替わります。
- 交差点名称、方面看板、レーン情報はデータが存在しない場合は表示されません。
- 方面看板、レーン情報は実際の標識と異なる場合があります。
- 通過したルートは薄い緑色で表示されます。
- ルート案内中に地図上をタッチすると、「地図スクロール画面」が表示されます。[現在地]をタッチすると「ルート案内画面」に戻ります。
- 目的地に近づくと、「目的地に近づきました」の音声案内を行い、目的地に到着すると誘導を終了し、通常の地図表示画面に切り替わります。
- 企業アイコンを表示するスケールは、200mより詳細な場合のみです。
- 入り口イラストのデータがない場合は、案内図のみの表示になります。

ハイウェイモード

ルート案内時に有料道路の入り口に近づくと、自動的に「ハイウェイモード画面」に切り替わります。

入口 1Km 手前に近づくと

有料道路の入口 1Km 手前から入口を通過するまで、左側に地図表示し、右側に入口イラストを表示して誘導します。

メモ

- 入口イラストのデータがない場合は、右下に出る案内図のみになります。
  また、交差点の右左折誘導がある場合はイラストは表示されません。

入口を通過すると

：タッチする度に表示する施設を 1 つ先に進めます。

：タッチするたびに 1 つ後に戻します。

現在施設：タッチすると、現在施設を表示します。

案内地点に近づくと

高速道路の出口や料金所、分岐などの案内地点の手前 1km に近づくと、音声で案内され分岐や出口などをイラストで表示します。
例：「およそ 1km 先、○○方面です。」

分岐までの距離

メモ

- 分岐イラストのデータがない場合は、分岐情報とレーン情報が表示されます。
- 分岐情報とレーン情報はデータが存在しない場合は表示されません。
- 有料道路の出口へ到達すると、自動的に通常の案内画面へ切り替わって、引き続き目的地までの誘導を行います。

音声による誘導

ルート移動中は、移動中の状況に合わせて音声で案内が行われます。
案内ポイントの手前 1km、500m、300m、間もなく（約 100m）で音声による案内が行なわれます。なお、案内ポイントから次の案内ポイントまでの距離・時間が短い場合などでは音声案内が行なわれない場合があります。

一般道路での案内例

一般道路では、移動方向（左右方向）の誘導に加え、下記を音声で案内します。
「目的地付近」、「トンネル」、「県境」。

高速道路・有料道路での案内例

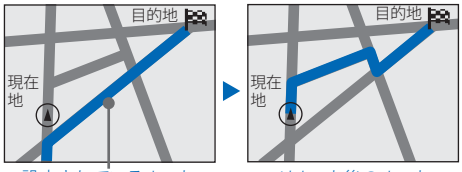
高速道路または有料道路では一般道の案内に加え、以下の案内も行います。
「料金所」、「有料入口」、「有料出口」、「分岐」、「サービスエリア」、「パーキングエリア」。

メモ

- 案内される右左折の方向は、実際の道路の形状とは合わない場合があります。
- トンネルやその他の施設で音声で案内されない場合があります。

オートリルートについて

誘導中のルートからはずれた場合、自動的にルートを再探索します。



設定されているルート　リルート後のルート

メモ

- リルート機能はオートリルートのみで、手動にてリルートを行うことはできません。また、オートリルートの設定は、解除できません。
- 設定したルートの条件により、リルートに時間がかかる場合があります。

条件を変えてルートを探索させる

案内中のルートで探索条件を変えて再探索させることができます。

1 [メニュー] をタッチし、[経路編集] をタッチする

2 「探索モード」をタッチする

[おすすめ]：本機がお勧めする標準的な探索条件でルートを探索します。
[高速優先]：高速道路を優先して最短ルートを探索します。
[一般優先]：一般道の通行を優先してルートを探索します。
[距離優先]：距離を優先してルートを探索します。

3 [経路確認] をタッチする

▼

選んだ探索条件でルートを再探索し、「経路探索結果画面」が表示されます。

ルートを削除する

ルート案内中に案内を途中で終了することができます。

1 [メニュー] をタッチし、[経路編集] をタッチする

2 [経路削除] をタッチする

▼

消去を確認する画面が表示されます。

3 [OK] をタッチする

経由地を設定 / 変更する

ルート上に立ち寄る場所を追加して、経由地を経由するルートを案内させることができます。経由地の設定や変更は、メニューの「経路編集」または地図スクロール画面のクイックメニューを使って設定できます。

経路編集で設定 / 変更する

1 [メニュー] をタッチし、[経路編集] をタッチする

▼

「経路編集画面」が表示されます。

2 [経由地] をタッチする

▼

経由地の検索メニューが表示されます。

3 経由地を探す

経由地の探し方は、目的地の各メニューでの探し方と同じです。

住所で探す→ P37
名称で探す→ P38
駅名で探す→ P40
自宅で探す→ P41
電話番号で探す→ P42
ジャンルで探す→ P43
目的地履歴で探す→ P45
お気に入り（登録地）で探す→ P46
周辺施設で探す→ P47
マップコードで探す→ P48
地図から探す→ P50
検索履歴で探す→ P51

▼

クイックメニュー付きの地図が表示されます。

4 [経由地に決定] をタッチする

▼

センターマークの地点を経由地として設定し、「経路編集画面」に戻ります。

経由地を削除する

経由地を削除する場合は、もう一度「経由地」をタッチします。
また、設定されたルートを全て削除する場合は「経路削除」をタッチします。(→ P62)

現在地を地点登録する

「データ編集」を使って、現在地を「お気に入り」、「自宅」に登録できます。
自宅やよく行く場所を登録しておくと、ルート設定などの操作が簡単になります。登録する地点の名称は変更することができます。

1 [メニュー] をタッチし、[データ編集] をタッチする

▼

「データ編集画面」が表示されます。

2 [次] をタッチする

3 登録したい現在地の項目をタッチする

▼

［**お気に入り登録**］を選ぶと、お気に入りの名称を入力する画面が表示されます。名称を入力すると確認の画面が表示されます。
［**自宅登録**］を選ぶと、確認の画面が表示されます。

4 ［OK］をタッチする

検索して地点を登録する

地点の登録は、メニューの「検索」または地図スクロール画面のクイックメニューを使っても設定できます。

検索で地点を登録する

1 ［メニュー］をタッチし、［**検索**］をタッチする

2 場所を探す項目をタッチする

［**次**］をタッチするとページを切り替えることができます。

3 登録する場所を探す

場所の探し方は、目的地の各メニューでの探し方と同じです。

住所で探す→ P37
名称で探す→ P38
駅名で探す→ P40
自宅で探す→ P41
電話番号で探す→ P42
ジャンルで探す→ P43
目的地履歴で探す→ P45
お気に入り（登録地）で探す→ P46
周辺施設で探す→ P47
マップコードで探す→ P48
地図から探す→ P50
検索履歴で探す→ P51

▼

クイックメニュー付きの地図が表示されます。

4 [地点登録] をタッチする

▼

「地点登録画面」が表示されます。

5 登録したい検索場所の項目をタッチする

▼

［**自宅登録**］を選ぶと、確認の画面が表示されます。

［**お気に入り登録**］を選ぶと、お気に入りの名称を入力する画面が表示されます。名称を入力すると確認の画面が表示されます。

6 [OK] をタッチする

メモ

- お気に入りの名称は、15 文字まで入力できます。
- 何も入力しないと住所で登録されます。名称などで登録するときは入力欄の住所をクリアしてから入力してください。

注意

- 名称の漢字入力はできません。

クイックメニューで地点を登録する

1 地図をスクロールさせ、登録したい場所をタッチして画面の中心に合わせる

2 [地点登録] をタッチする

▼

「地点登録画面」が表示されます。

3 登録したい探した場所の項目をタッチする

▼

[**お気に入り登録**] を選ぶと、お気に入りの名称を入力する画面が表示されます。名称を入力すると確認の画面が表示されます。

[**自宅登録**] を選ぶと、確認の画面が表示されます。

4 [OK] をタッチする

登録地を編集する

自宅、お気に入りを削除したり、お気に入りの名称を編集することができます。

1 [メニュー] をタッチし、[**データ編集**] をタッチする

▼

「データ編集画面」が表示されます。

2 編集する項目をタッチする

[**お気に入り編集**] を選ぶと、50 音で名称を編集することができます。

「**自宅登録削除**」を選ぶと、確認の画面が表示されます。[OK] をタッチしてください。

「**目的地履歴編集**」を選ぶと、目的地履歴の名前を好きな名称に変更したり削除することができます。

「**検索履歴編集**」を選ぶと、検索履歴の名前を好きな名称に変更したり削除することができます。

お気に入りを編集する

1 [メニュー] をタッチし、[データ編集] をタッチする

▼

「データ編集画面」が表示されます。

2 [お気に入り編集] をタッチする

3 名称を変更するときは、登録地の名称をタッチする

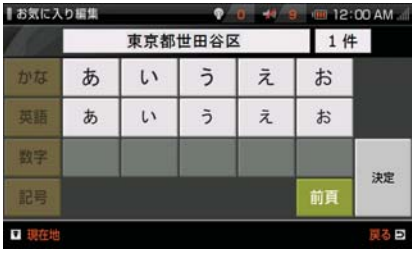
▼

キーボードが表示されます。

4 キーボードで名称の変更後、[決定] をタッチする

▼

選んだ行の入力できる文字が表示されます。



▼

名称が修正されたリストが表示されます。

5 [戻る] をタッチする

注意

- 名称の漢字入力はできません。

自宅登録を削除する

1 [メニュー] をタッチし、[データ編集] をタッチする

▼

「データ編集画面」が表示されます。

2 [自宅登録削除] をタッチする

3 [確認] をタッチする

削除を行わない場合は [**キャンセル**] をタッチしてください。

4 [戻る] をタッチする

メモ

- **自宅登録について**
  1 ヶ所しか「自宅登録」出来ません。
  既に自宅登録されている場合は、「自宅登録削除」を行ってから、新たに「自宅登録」を設定してください。

目的地履歴を編集する

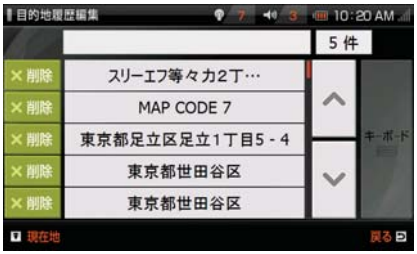
1 [メニュー] をタッチし、[データ編集] をタッチする

▼

「データ編集画面」が表示されます。

2 [目的地履歴編集] をタッチする

3 名称を変更するときは、目的地履歴の「名称」をタッチする
目的地履歴を削除する場合は [×削除] をタッチする



4 キーボードで名称の変更後、[決定] をタッチする
[確認] をタッチする

5 [戻る] をタッチする

検索履歴を編集する

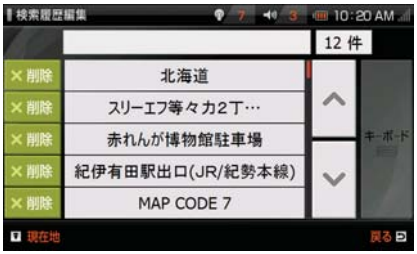
1 [メニュー] をタッチし、[データ編集] をタッチする

▼

「データ編集画面」が表示されます。

2 [検索履歴編集] をタッチする

3 名称を変更するときは、検索履歴の「名称」をタッチする
検索履歴を削除する場合は [×削除] をタッチする



4 キーボードで名称の変更後、[決定] をタッチする
[確認] をタッチする

5 [戻る] をタッチする

ナビ設定について

メニューの「設定」を使い、用途やお好みに応じて設定を変更することにより、ナビゲーションを使いやすくすることができます。

1 [メニュー] をタッチする

2 [設定] をタッチする

メモ

- ナビ設定では、項目を選んだ時点でその項目の内容で設定されます。
- **[現在地]** をタッチすると、それまでに設定された内容で「現在地画面」に戻ります。
- **[戻る]** をタッチすると、前の画面に戻ります。

設定を変更する

タッチスクリーンやボタンの明るさを設定したり、電源関係の設定ができます。また、タッチスクリーンの補正やアップデートやシステムの初期化なども行います。

表示設定（P75 ～ P77）
経路線の色や速度表示や軌跡表示、自車アイコンを変更するときにここをタッチします。

地図設定（P73 ～ P74）
画面表示の向きや色、案内画面の表示状態や企業マーク表示を設定するときに、ここをタッチします。

GPS 情報（P78）
GPS の測位状態を確認するときに、ここをタッチします。

画面設定（P106 ～ P107）
タッチ画面の補正や画面の輝度を設定するときに、ここをタッチします。

音量設定（P107）
音量を設定するときに、ここをタッチします。

システム情報（P108）
システム情報の表示、システムの初期化、ファームウェアのアップデートをするときに、ここをタッチします。
※アップデートを行った場合、一部お買い上げになった時と同じ状態にならない機能があります。

地図表示の向きを変更する

1 [メニュー] をタッチする

2 [

(設定・情報)] をタッチする

3 [

(地図設定)] をタッチする

4 「地図モード」の項目をタッチする

[3D]：地図を立体的に表示することで、現在地から進行方向の先まで見通せます。
[ノースアップ]：常に北が上になるように地図が表示されます。
[ヘディングアップ]：進行方向が常に上になるよう、地図が自動回転します。

5 [現在地] をタッチする

▼

設定を終了します。

メモ

- 「ヘディングアップ」の設定で、ルート誘導中に地図をスクロールした場合はスクロール開始時の表示方向で固定したままスクロールします。[現在地] をタッチして「ルート誘導画面」に戻ると、ヘディングアップで表示します。

地図の配色を変更する

1 [メニュー] をタッチする

2 [

(設定・情報)] をタッチする

3 [

(地図設定)] をタッチする

4 「地図色」の項目をタッチする

[昼]：昼の移動に適した配色で表示します。
[夜]：夜の移動に適した配色で表示します。
[オート]：地域や時期に適した配色で表示します。

5 [現在地] をタッチする

▼

設定を終了します。

2 画面を設定する

1 [メニュー] をタッチする

2 [

(設定・情報)] をタッチする

3 [

(地図設定)] をタッチする

4 「2 画面モード」の項目をタッチする

[オフ]：2 画面表示を行いません。
[オン]：走行案内中、交差点などの案内地点を拡大した画面とともに表示します。

5 [現在地] をタッチする

▼

設定を終了します。

メモ

- 一部の案内地点では、2 画面で表示されないことがあります。

地図のアイコン表示を変更する

1 [メニュー] をタッチする

2 [

(設定・情報)] をタッチする

3 [

(地図設定)] をタッチする

4 「企業マーク」の [設定] をタッチする

5 地図上に表示したいアイコンのチェックボックスをタッチする

6 [現在地] をタッチする

▼

設定を終了します。

経路線の配色を変更する

1 [メニュー] をタッチする

2 [

(設定・情報)] をタッチする

3 [

(表示設定)] をタッチする

4 「経路線色」の項目をタッチする

[緑色]：経路色を緑色で表示します。
[赤色]：経路色を赤色で表示します。
[青色]：経路色を青色で表示します。

5 [現在地] をタッチする

▼

設定を終了します。

速度表示を変更する

1 [メニュー] をタッチする

2 [

(設定・情報)] をタッチする

3 [

(表示設定)] をタッチする

4 「速度表示」の項目をタッチする

[オン]：GPS アンテナで計測した測位データから速度を表示します。
[オフ]：GPS 速度表示を行いません。

5 [現在地] をタッチする

▼

設定を終了します。

軌跡表示を変更する

1 [メニュー] をタッチする

2 [

(設定・情報)] をタッチする

3 [

(表示設定)] をタッチする

4 「軌跡表示」の項目をタッチする

[オン]：走行軌跡を表示します。
[オフ]：走行軌跡表示を行いません。

5 [現在地] をタッチする

▼

設定を終了します。

メモ

- スケール表示が 500m 以上は走行軌跡は表示されません。

注意

- 走行軌跡を確認する場合は、電源を切らずにご確認ください。本機の設定では一度電源を切ってしまいますと、走行軌跡が消去されてしまいます。

自車のアイコン表示を変更する

1 [メニュー] をタッチする

2 [

(設定・情報)] をタッチする

3 [

(表示設定)] をタッチする

4 地図上に表示したい [自車アイコン] の色をタッチする

5 [現在地] をタッチする

▼

設定を終了します。

メモ

- 自車アイコンを設定しても、GPS 衛星から信号を受信していないときは、自車のアイコンはグレーの矢印が表示されます。

クイックワンセグを変更する

1 [メニュー] をタッチする

2 [

(設定・情報)] をタッチする

3 [

(表示設定)] をタッチする

4 右に表示されるスクロールバーの▼をタッチして、表示設定の2ページ目を表示する

5 「クイックワンセグ」の項目をタッチする

[オン]：クイックワンセグが使用可能になります。
[オフ]：クイックワンセグは使用できなくなります。

6 [現在地] をタッチする

▼

設定を終了します。

メモ

- クイックワンセグを使用可能にすると、ナビゲーション中に「ワンセグ」の表示がでます。「ワンセグ」をタッチするとワンセグ TV に切り替わります。

重要

- **自動車を運転中に本機でワンセグ TV を操作すること、または画面を注視することは非常に危険です。操作、視聴をする場合には自動車を安全なところに停車させてから行ってください。**

ユーザーモードを変更する

1 [メニュー] をタッチする

2 [

(設定・情報)] をタッチする

3 [

(表示設定)] をタッチする

4 右に表示されるスクロールバーの▼をタッチして、表示設定の2ページ目を表示する

5 「ユーザーモード」の項目をタッチする

[助手席モード]：助手席の方が操作するときのモードです。
[運転者モード]：運転者の方が操作するときのモードです。運転者の方が操作する場合は、このモードをお選びください。

6 [現在地] をタッチする

▼

設定を終了します。

メモ

- 運転者席モードに設定した場合、本機が走行中と判断すると、ナビゲーションのメニューが使用できなくなります。安全な場所に車を止めて操作するか、設定を助手席モードに変えて、助手席の人が操作を行ってください。
- 運転者席モードに設定した場合、本機が走行中と判断すると、ワンセグ TV は音声のみとなり、映像は表示されません。

GPS 衛星の測位状態を確認する

1 [メニュー] をタッチする

2 [

(設定・情報)] をタッチする

3 [

(GPS 情報)] をタッチする

「測位状態表示画面」が表示されます。

▼

衛星測位状態

測位できた GPS 衛星の個数が表示されます。

詳細情報

測位データから緯度、経度、日付、速度、高度、測位状態が表示されます。

4 [現在地] をタッチする

▼

「現在地画面」に戻ります。

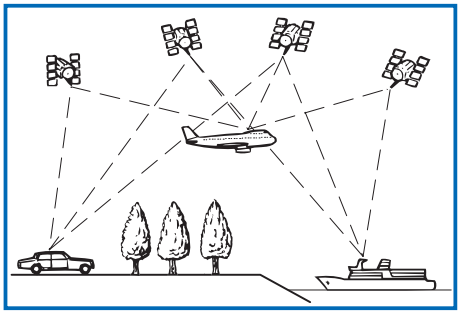
メモ

- 通常は電源を入れてから、数分で GPS 衛星の測位を行い現在地を表示します。しかし、始めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは GPS 衛星の測位を行い現在地を表示するまでに、10 ～ 20 分程度かかることがあります。現在地が表示されるまで移動しないでください。
- GPS 衛星の測位に時間がかかる場合は、電波状況が悪い状態です。
  屋外の見晴らしのよいところに移動して下さい。

ナビゲーションのしくみ

GPS による測位

GPS 衛星（人工衛星）から位置測定用の電波を受信して、現在地を測位するシステムが GPS（Global Positioning System：グローバルポジショニングシステム）です。
GPS 衛星は、地球の周り高度 21,000 km に打ち上げられています。3 つ以上の GPS 衛星の電波を受信すると、測位が可能になります。
GPS による測位には、3 次元測位と 2 次元測位の 2 種類があります。

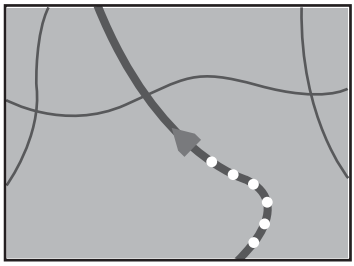


GPS 衛星の測位ができると、自車アイコンがグレーの矢印から設定したアイコンへ変化します。

マップマッチング

GPS による測位には誤差が生じることがあるため、現在地が道路以外になることがあります。このようなとき、「車は道路上を走るもの」と考え、現在地を近くの道路上に修正する機能がマップマッチングです。

マップマッチングしている場合



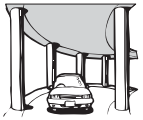
誤差について

次のような状況のときは、誤差が大きくなることがあります。

GPS 測位不可による誤差

- 次のような場所にいるときは、GPS 衛星の電波がさえぎられて受信できないため、GPS による測位ができないことがあります。

トンネルの中やビルの駐車場



2層構造の高速道路の下

高層ビルの群集地帯

密集した樹木の間

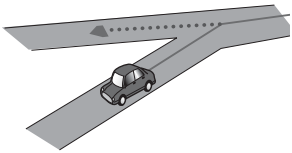
- 次のような場合は、電波障害の影響で、一時的に GPS 衛星の電波を受信できなくなることがあります。
  ※車載のテレビで 56 チャンネル（UHF）を受信している。
  ※GPS アンテナの近くで自動車電話や携帯電話を使っている。

GPS 衛星自体による誤差

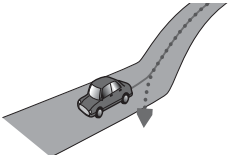
- GPS 衛星は米国国防総省によって管理されており、衛星自体が意図的にずれた位置データを送信することがあります。このようなときは測位の誤差が大きくなります。
- 捕捉（受信）できる衛星の数が少ないときは、2 次元測位となり、誤差が大きくなります。

その他の誤差について

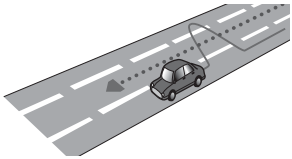
- 角度の小さな Y 字路を走った場合。



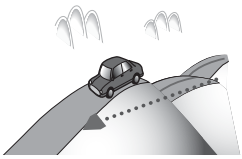
- 直線や緩やかなカーブを、長距離走ったすぐ後。



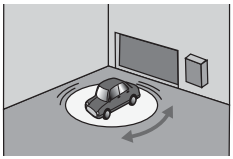
- 蛇行運転をした場合。



- 勾配の急な山道など、高低差のある道を走った場合。

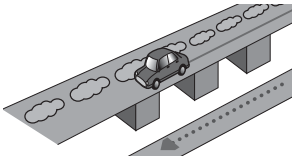


- 駐車場などで、ターンテーブルでの旋回を行った場合。

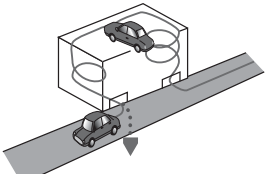


- ヘアピンカーブが続いた場合。

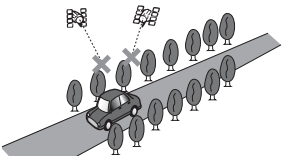
- 道路が近接している場合（有料道路と側道など）。



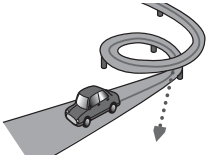
- 立体駐車場などで旋回や切り返しを繰り返した場合。



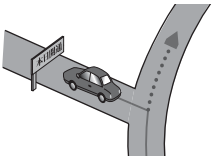
- GPS による測位ができない状態が長く続いた場合。



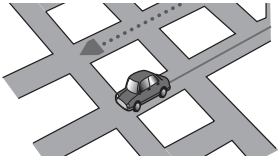
- ループ橋などを通った場合。



- 地図情報にはない新設道路を走った場合。



- 碁盤の目状の道路を走った場合。



- 工場などの施設内の道路を移動中、施設に隣接する道路に近づいた場合。

収録されている地図情報について

場所を探すベースとなっているデータによっては、表示されるポイント（位置）が実際のポイントと離れている場合があります。

アイコン表示について

- アイコンが表示されるポイントは、実際の場所とは異なっている場合があります。

ルートに関する注意事項

ルート探索の仕様

- ルート探索をすると、自動的にルート / 音声案内が設定されます。曜日、時刻規制については、交通規制情報はルート探索した時刻のものが反映されます。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「正午」に移動すると、設定されたルートが通れないなど交通規制に反する場合があります。
  移動するときは必ず実際の交通標識に従ってください。
- 探索されたルートは道路種別や交通規制などを考慮して、本機が求めた目的地に至る道順の一例です。必ずしも最適になるとは限りません。
- 出発地、目的地、経由地が細街路（5.5m 以下）上、またはその近辺にある場合、最寄りの広い道路からルートが探索されます。
- 本州～北海道、本州～四国、本州～九州のルートも設定できます（本州～北海道などのフェリーが運行されている場合には、航路を使うルートが探索されます）。
- 長距離のルート探索を行う場合は、探索に時間がかかります。
- フェリー航路に関してはルート探索の補助手段であるため、長距離航路は対象となりません。
- フェリー航路については、全てのフェリー航路が収録されているわけではありません。

ルート探索のしかた

- 現在の進行方向と逆向きのルートが設定されることがあります。
- 河川や駅の反対側を誘導するルートになることがあります。そのようなときは、目的地を使用したい道路の近くに設定してください。
- 場所によってはルート探索できないことがあります。そのようなときは、目的地および出発地付近の「大きな交差点」付近に経由地を設定してみてください。

ルートの道塗りについて

- 道路形状によっては、道塗りの下から道路がはみ出して見える場合があります。
- 出発地、目的地、経由地の前後では道塗りされない場合があります。

音声案内について

- 有料道路のインターチェンジ出口を目的地として設定すると、「高速出口施設」と「料金所」は音声案内されないことがあります。

オートリルートについて

- リルートする場合、ルートをはずれた地点を出発地とするルート探索を行います。
- 目的地、経由地付近の時間規制がある場合は、規制を無視するルートを引く場合があります。

地図データについて

- この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース(©2009 財団法人日本デジタル道路地図協会)を使用しました。
(測量法第 44 条に基づく成果使用承認　07-125P)[2008 年 9 月発行データ使用]
- この地図は小田原市長の承認を得て、同市発行の 2500 分の 1 国土基本図を使用しました。
(承認番号 平成 10 年 小田原市指令第 52 号 平成 10 年 4 月 2 日承認)
- この地図の作成に当たっては、知多市長の承認を得て、同市発行の 2,500 分の 1 の都市計画基本図を使用しました。
(測量法第 44 条に基づく成果使用承認 平成 12 年度 知都発第 170 号)
- この地図は、養老町長の承認を得て、同町所管の 2500 分の 1 都市計画図を使用しました。
(平成 12 年 養建第 1902 号)
- この地図は、貴志川町長の承認を得て同町発行の 2500 分の 1 全図を使用し、調製しました。
(承認番号 平 10. 近公. 第 34 号)
- この地図は大木町の承認を得て、同町発行の 5,000 分の 1 の地形図を使用し調製したものです。
(承認番号　15 大木建第 734 号)
- この地図は、堀金村長の承認を得て 1/2,500 の都市計画図を参照して作成したものです。
(承認番号　16 堀第 5417 号)
- この地図は東近江市長の承認を得て、同市発行の地形図 1/2,500 使用し、調製したものである。
(承認番号 東開第 111 号 平成 18 年 2 月 28 日承認)
- この地図は、伊香保町長の承認を得て、平成 7 年度作成の 10,000 分の 1 の白図を使用し、調製したものです。
(承認番号 伊建農発 229 号 平成 17 年 7 月 14 日承認)
- この地形図は、東京都都市整備局および東京デジタルマップの東京都縮尺 1/2500 地形図を使用して作成したものである。
(承認番号 :18 東デ共 041 号)
- この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺 2,500 分の 1 の地形図を使用して作成したものである。
(承認番号　18 都市基交 第 478 号)
- この地図は、津山市長の承認を得て、同市所管の測量成果津山市都市計画(1/2,500)を使用し調製したものです。
(承認番号 平成 17 年津山市使用承 認第 5 号)
- この地図は、宇部市長の承認を得て平成 13 年作成の宇部市域図を使用したものである。
(承認番号 指令宇都第 13 号 平成 18 年 5 月 15 日承認)
- この地図は、宇部市長の承認を得て平成 13 年作成の宇部市域図を使用したものである。
(承認番号 指令宇都第 14 号 平成 18 年 5 月 31 日承認)
- この地図は、周防大島町長の承認を得て、周防大島町管内図を使用したものである。
(承認番号 周防建設第 56 号 平成 18 年 5 月 12 日承認)
- この地図は、東かがわ市長の承認を得て、同市所管の測量成果である東かがわ市地形図 1/10,000 及び東かがわ市都市計画図 1/2,500 を使用して調製したものである。
(承認番号 平成 18 年 5 月 2 日 18 建第 107 号)
- この測量の成果は、東温市長の承認により、平成 17 年 3 月作成の東温市都市計画図を使用して得たものである。
(承認番号　H18 東温都第 174 号)
- この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。
(承認番号 林振第 350 号 平成 18 年 9 月 19 日承認)

- この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。
（承認番号 林振第 611 号 平成 19 年 2 月 28 日承認）
- この地図は秋田県知事の承認を得て森林基本図を複製したものである。
（承認番号 平成 19 年 3 月 7 日 指令水緑 -1258）
- この地図は、山形県の森林基本図を複製したものである。
（承認番号 森第 18-10 号）
- この地図は長岡市長の承認を得て、同市所管の地形図 1/10,000 を使用して調製したものである。
（長都政第 477 号 平成 18 年 3 月 28 日承認）
- この図面は山梨県が作成した測量成果をもとに作成したものです。
（使用承認 平成 19 年 3 月 1 日 森整第 1561 号）
- この地図は、長野県知事の承認を得て、長野県森林基本図を使用して作成したものである。
（承認番号 18 森政第 5-5 号）
- この地図は島根県が作成した森林基本図 1:5,000 を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。
（承認番号 平成 18 年 11 月 24 日付け森第 1286 号）
- この地図は島根県が作成した森林基本図 1:5,000 を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。
（承認番号 平成 19 年 2 月 27 日付け森第 1736 号）
- この地図は、広島県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。
（広島県使用承認 林振第 115 号 平成 19 年 2 月 15 日承認）
- この地図は、徳島県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。
（承認番号 林振第 484 号 平成 19 年 1 月 30 日承認）
- この地図は、佐賀県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。
（承認番号 森整第 010634 号 平成 18 年 10 月 4 日承認）
- この地図は、長崎県知事の承認を得て、長崎県森林基本図（1/5,000）を使用し調製したものである。
承認番号 18 林第 492 号（平成 18 年 10 月 6 日）
- この地図は、熊本県知事の承認を得て 5,000 分の 1 の森林地形図を複製したものである。
（承認番号 森整第 993 号・平成 19 年 2 月 14 日）
- この地図は、熊本県知事の承認を得て 5,000 分の 1 の森林地形図を複製したものである。
（承認番号 森整第 1079 号・平成 19 年 3 月 7 日）
- この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである。
（承認番号 林 18-1 平成 18 年 12 月 5 日）
- この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである。
（承認番号 林 18-2 平成 19 年 3 月 7 日）
- この地図は宮崎県知事の承認を得て 5000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである。
（承認番号 使 18-1 号 平成 18 年 12 月 8 日）
- この地図は宮崎県知事の承認を得て 5000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである。
（承認番号 使 18-3 号 平成 19 年 3 月 8 日）
- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5 千分の 1 森林基本図を使用したものである。
（承認番号 平 18 林振第 360 号）

- この地図は、知覧町長の承認を得て、同町発行の 1/5,000 全図を使用し、調製したものである。
（承認番号 平成 18 年 5 月 26 日知耕第 590 号）
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 5 千分の 1 国土基本図を使用したものである。
（承認番号 平 19 総使、第 24 号 -18 号）
- この地図の作成にあたっては、茨城県林政課作成の 5 千分の 1 森林基本図を使用しました。
（測量法第 44 条第 3 項の規定に基づく成果使用承認 平成 19 年 8 月 8 日付、承認番号 林政 19-482 号、茨城県林政課長）
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 5 千分の 1 国土基本図を使用したものである。
（承認番号 平 19 総使、第 247 号 -18 号）
- この地図は秋田県知事の承認を得て森林基本図を複製したものである。
（承認番号 平成 18 年 11 月 30 日 指令水緑 -947）
- この地図は、笛吹市長の承認を得て同市発行の 10000 分の 1 の全図を使用し、作成したものである。
（承認番号 笛まち第 12-25 号 平成 19 年 12 月 13 日承認）
- この地図は、岐阜県知事の承認を得て、岐阜県共有空間データ（18 国地部公発第 334 号）を使用したものである。
（承認番号 情企第 590 号 平成 20 年 3 月 24 日承認）
- この成果品は、高知県が作成した測量成果を、高知県知事の承認を得て使用し作成したものである。
（承認番号 平成 19 年 2 月 14 日付け 18 高森推第 568 号）
- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5 千分の 1 森林基本図を使用したものである。
（承認番号 平 19 林振第 404 号）

交通規制データについて

- 本製品に使用している交通規制データは、2008 年 9 月現在のものです。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示等に従って下さい。

電話番号データについて

- 電話番号データは、日本ソフト販売株式会社「Bellemax®」（2008 年 9 月現在）を使用しました。

注意事項

- データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
- この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車等の規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

その他 © 記載

©2009（財団法人）日本デジタル道路地図協会
©2009 INCREMENT P CORP.

ワンセグ TV メニューについて

重要

- **自動車を運転中に本機でワンセグ TV を操作すること、または画面を注視することは非常に危険です。操作、視聴をする場合には自動車を安全なところに停車させてから行ってください。**

映像ディスプレイスクリーン
現在再生中のワンセグ TV を画面表示します。

信号強度
受信しているワンセグ TV 用電波の強さを表します。

チャンネルリスト
放送局をリストで表示します。

スキャンボタン
このボタンをタッチすると、今いる地域で受信可能な局を検索します。

GPS 受信状況表示
GPS 衛星の受信状態を簡易的に表示します。

チャンネルリストバー
このバーをタッチして、リストに表示されていないチャンネルを表示させます。

現在地
ここをタッチすると、ナビ画面に戻ります。

CH ▲ボタン
このボタンをタッチすると、1 つ前のチャンネルに戻ります。続けてタッチすると、タッチするたびに、1 つ前のチャンネルに戻っていきます。

CH ▼ボタン
このボタンをタッチすると、1 つ先のチャンネルに移ります。続けてタッチすると、タッチするたびに、1 つ先のチャンネルに移っていきます。

番組表ボタン
このボタンをタッチすると、視聴中チャンネルの番組表に変わります。

戻るボタン
ここをタッチすると、前の画面に戻ります。

音声設定表示
音声の設定状態を表示します。

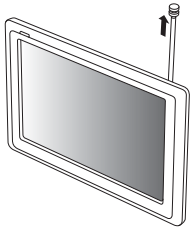
字幕設定表示
字幕の状態を表示します。

設定ボタン
このボタンをタッチすると、音声、字幕、地域の設定を行うことができます。

ワンセグ TV を視聴する前の準備

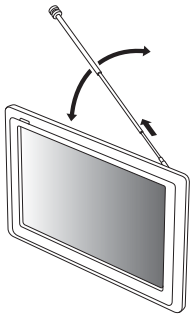
ワンセグ TV を視聴する前に、お使いになる地域に合わせて、チャンネルを設定する必要があります。

1 ワンセグ TV 用アンテナを伸ばす



アンテナを引き出す時は、無理な力を加えないでください。アンテナが折れたり、曲がったりします。

▼



ワンセグ TV 用アンテナは最後まで確実に引き出してください。

2 メインメニューを表示させて［ワンセグ］（ワンセグ）をタッチする

3 ワンセグを視聴しても問題のないときは、［確認］をタッチする

4 初めてお使いになる場合は、放送局の検索をするために、ワンセグメニューの［設定］をタッチする

▼

ワンセグ設定メニューの表示画面に変わります。

5 ［地域選択］をタッチする

▼

地域設定の表示画面に変わります。

6 本機をお使いになる「地方」、「地域」、「戻る」の順にタッチして、地域を選択する

7 ［決定］をタッチする

▼

ワンセグ設定メニューの表示画面に戻ります。

どの地域に設定すればよいか、わからない場合には以下を実行してください。

1 ワンセグメニューの［スキャン］をタッチする

全チャンネルの検索を行います。
受信できるチャンネルが自動的にチャンネルリストに追加されていきます。

注意

- **車両を運転中や歩行中にワンセグ TV の準備はしないでください。交通事故の原因となることがあります。**

メモ

- 始めてワンセグをお使いの時は、「放送局が見つかりません」と表示されることがあります。全ての地域またはお住まいの地域を選択して受信できる局を検索してください。局の検索方法は、(→ P89)「ワンセグ TV の設定を変更する」を参照してください。
- 放送局の設定が済んでいるときは、手順 **4** から **7** の操作は必要ありません。

注意

- 放送局は「地デジ化」に対応するため、各地域の放送局やチャンネルが変わることがあり、地域設定で受信できない場合があります。希望のチャンネルが受信できない場合は、［スキャン］を実行して下さい。

ワンセグ TV を視聴する

注意

- **車両の運転中や歩行中にワンセグ TV の視聴、操作はしないでください。交通事故の原因となることがあります。**

1 ワンセグ TV 用アンテナを伸ばす

2 マルチメディアメニューを表示させて［

(**ワンセグ**)］をタッチする

クイックワンセグが設定されていると、ナビゲーション中にクイックワンセグのアイコンをタッチするこでワンセグ表示に変更できます。

3 ワンセグを視聴しても問題のないときは、［**確認**］をタッチする

4 ワンセグ TV メニューのチャンネルをタッチする

選んだチャンネルが表示されます。
表示されていないチャンネルは、チャンネルリストバーの▲▼をタッチして、表示することができます。

5 ワンセグ TV のみの表示にするには、縮小されている画面のどこかをタッチすると、ワンセグ TV が全画面表示される

6 チャンネルを換えるには、タッチスクリーンのどこかにタッチし、ワンセグ TV メニューを表示する

7 ワンセグ TV メニューのチャンネルをタッチする

8 ワンセグ TV メニューを終了するには、タッチスクリーンのどこかをタッチし、ワンセグ TV メニューを表示し、[戻る] をタッチします。

メインメニューが表示されます。

メモ

- 表示設定のユーザーモードを運転者席モード（→ P77）に設定した場合、本機が走行中と判断するとワンセグ TV は音声のみとなります。

視聴中の局の情報を見る

視聴中の局に関する番組表などの EPG（Electronic Program Guide：電子番組表）情報を見ることができます。

1 タッチスクリーンのどこかにタッチし、ワンセグ TV メニューを表示する

視聴している画面が縮小され、ワンセグ TV メニューが表示されます。

2 [番組表] をタッチする

視聴中の番組表に変わります。

3 ワンセグ TV メニューに戻るには、[戻る] をタッチする

メモ

- 局により EPG に表示される内容が違う場合があります。また、実際の放送と EPG に表示される番組が違うこともあります。

ワンセグ TV の設定を変更する

音声多重放送の出力方法、字幕のオン・オフ、視聴地域の設定の変更を行います。

1 タッチスクリーンのどこかにタッチし、ワンセグ TV メニューを表示する

視聴している画面の上に、ワンセグ TV メニューが表示されます。

2 ワンセグ TV メニューの［**設定**］をタッチする

ワンセグ設定メニューの表示画面に変わります。

3 設定する内容に合わせ、各項目をタッチする

［**音声**］：主音声（主音声のみ）、副音声（副音声のみ）、主＋副音声（主音声と副音声同時）
［**画面モード**］：番組名（視聴中の番組名を表示）、字幕あり、字幕なし
［**チャンネル地域設定**］：地域の設定。
［地域選択］をタッチすると、ワンセグ TV を視聴するための地方と地域が表示されます。

4 ［**戻る**］をタッチする

メモ

- 字幕をオン（字幕設定オン）にしても、視聴する番組によっては、字幕の無いものもあります。
- 音声と字幕の設定内容は、ワンセグ TV メニューの下部にも表示されます。

データ(マルチメディア)の再生と本機の設定

映像再生
動画データを再生するには、
ここをタッチします。

ワンセグ TV 表示
ワンセグ TV を視聴するには、
ここをタッチします。

音楽再生
音楽データを再生するには、
ここをタッチします。

写真再生
写真データを再生するには、
ここをタッチします。

ナビゲーションから他のデータ再生へ切り換える

ナビゲーションから他のモードへ切り換えるには、メインメニューを表示させます。

1 [メニュー] をタッチする

▼

メインメニューに戻ります。

2 [マルチメディア] をタッチする

▼

マルチメディアのメニューが表示されます。

3 メニューから切り換える他のモードのアイコンをタッチする

microSD カードの取り扱い

注意

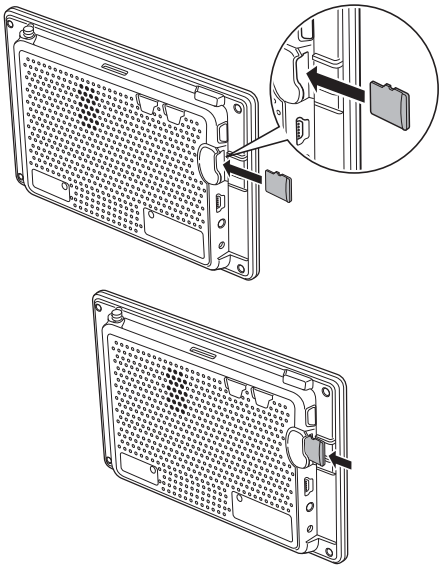
- microSD カードを挿入してから電源を入れてください。また、microSD カードは音楽・映像・写真などのデータをダウンロードする時を除いて、本機から取り外さないでください。microSD カードまたはデータの破損や不具合の原因となることがあります。

メモ

- 新しい microSD カードをお買い求めになるときは、下記推奨メーカーのものをお買いになる事をお勧めいたします。
  推奨メーカー：Panasonic、東芝、SanDisk、HAGIWARA、TRANSCEND。

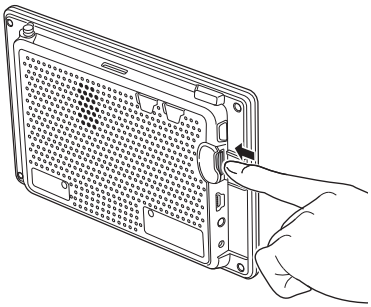
1 本機の電源が切れていること、また充電中でないことを確かめる

2 microSD カードは向きに注意しながら、しっかりと本機に挿入する

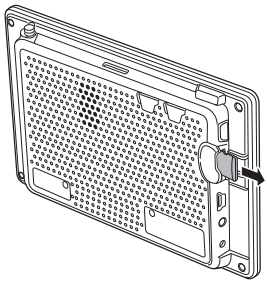


3 microSD カードが固定されるまで microSD カードを押す

無理に microSD カードを押し込むと、本機または microSD カードを破損する恐れがあります。



4 microSD カードを取り出すときは、本機の電源が切れていること、また充電中でないことを確かめてから、microSD カードを押す



microSD カードが出てきますので、microSD カードを引き抜いてください。

注意

- 音楽、映像、写真は、microSD カード内の Music、Movie、Photo の各フォルダーを作って、その中にデータを入れてください。
- 変形したり、傷ついた microSD カードを本機に入れないでください。
- 万一、microSD カードが取り出せなくなったときは、無理に取り出そうとせずに、サポートセンターにお問い合わせください。

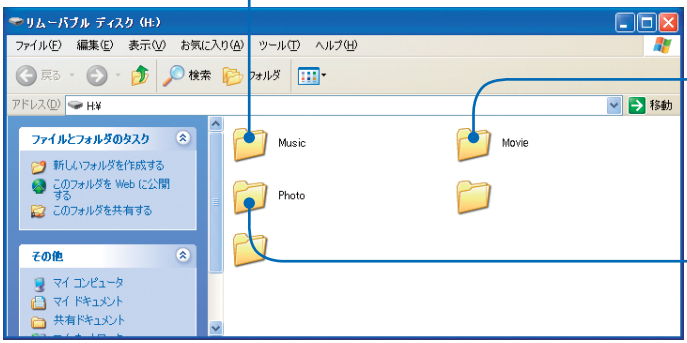
再生するデータのダウンロードについて

用意した動画、音楽、写真データを本機内の microSD カードへコピーして、本機にて再生させることができます。
microSD カードへのコピーはパソコンにて以下の方法で行ってください。

1 各データを入れるために次のフォルダーを作る

Movie：動画データ用、Music：音楽データ用、Photo：写真データ用

2 作成したデータを本機の microSD カードの各フォルダーの中へコピーする



音楽データは、[Music] フォルダーの中へコピーします。

映像データは、[Movie] フォルダーの中へコピーします。

写真データは、[Photo] フォルダーの中へコピーします。

- 再生できる動画データの条件は、次のようになります。
  対応ファイルフォーマット　：AVI
  対応動画コーデック　　：Xvid、MPEG1/2/4
  対応音声コーデック　　：MP3 / 最大ビットレート　320kbps
  　　OGG
  　　AC3
  （但し、データにより再生できない場合があります）
- 再生できる音楽データの条件は、次のようになります。
  対応コーデック：MP3 / 最大ビットレート　320kbps
  　　OGG
  　　AC3
- 再生できる写真データの条件は、次のようになります。
  対応コーデック：JPEG
  　　最大ピクセル数：1920 × 1080

注意

- 上記以外の「ファイルフォーマット」や「コーデック」でも画面上に表示される場合もありますが、視聴することやご覧いただくことは出来ません。

音楽を聴く

トラック情報表示
現在演奏中のファイルの曲名、アーティスト名、アルバム名を表示します。
※再生中のファイルに ID3 タグとしての曲名、アーティスト名、アルバム名の３つの情報が正しく入っていない場合は表示されません。

再生時間表示
現在演奏中の再生時間を表示します。

再生状態表示
再生状態を表示します。(一時停止 / 再生 / 停止)

プログレスバー
再生中の曲の進行状況と再生経過時間を表示します。

トラックリスト
リスト編集により追加された曲がリスト表示されます。

リスト編集ボタン
音楽リストの編集画面を表示します。

スクロールバー
このバーをタッチして、リストに表示されていない音楽ファイルを表示させます。

現在地
ここをタッチすると、ナビ画面に戻ります。

戻るボタン
マルチメディアメニューに戻りますが、ミュージックプレーヤーは終了されず、音楽再生を続けます。

▶ または II ボタン

▶ ボタン
このボタンは、停止中または一時停止中に表示されます。このボタンをタッチすると、再生を行います。

II ボタン
このボタンは、再生中に表示されます。このボタンをタッチすると音楽の再生を一時停止します。

■ボタン
このボタンをタッチすると、再生を停止します。

|◀ ボタン
このボタンをタッチすると、１つ前の曲に戻ります。続けてタッチすると、タッチするたびに、１つ前の曲に戻っていきます。

リピートボタン
このボタンをタッチすると、全ファイルの再生繰り返しと再生中ファイルの繰り返しを切り換えることができます。
：全ファイルを繰り返し再生
：全ファイルを１回のみ再生
：１曲のみリピート再生

再生切り換えボタン
このボタンをタッチすると、全ファイルを順次再生する方法とランダム再生と切り換えることができます。
：全ファイルを順次再生
：ランダム再生

▶| ボタン
このボタンをタッチすると、１つ先の曲に移ります。続けてタッチすると、タッチするたびに、１つ先の曲に移っていきます。

曲の再生・停止

メモ

- トラックリストに音楽データのファイル名が表示されていない場合は、トラックリストに追加する必要があります。(→ P95)「トラックリストの作成」を参照してください

1 マルチメディアメニューを表示させて[(音楽)]をタッチする

▼

音楽再生画面が表示されます。

2 [トラックリスト]内の聴きたい曲をタッチする

▼

曲の再生が始まります。

3 再生を一時停止するには、⏸をタッチする

アイコンが⏸から▶に変わります。▶をタッチすると、一時停止したところより再生が始まります。

4 曲を停止するには、■をタッチする

再生を停止します。

5 他の曲を再生するには、手順**2**から始める

選んだデータを再生するには、再度▶をタッチします。

注意

- 音楽再生中にルート探索を行うと、ルート探索に時間がかかる場合があります。ルート探索を行う前に、音楽再生を停止してください。

メモ

- MP3、AC3 および OGG ファイルの再生が可能
  ※但し、ファイルにより再生できない場合があります。
- 曲の再生中に、ナビゲーションを始めても曲の再生は続けることができます。ナビゲーションからの音声案内がある時は、音量が消音状態になり、音声案内が終了すると音楽が再生されます。
- 選んだ曲の再生が終わると、リストの次の曲が再生されます。
- ランダム再生を選ぶと、順不同で音楽ファイル再生します。繰り返し同じファイルを再生する場合は、リピートボタンをタッチし、の表示にしてください。
- 音楽再生中に[現在地]や[戻る]をタッチしてナビゲーションに移動すると、音楽を聴きながらナビゲーションを使用する事ができます。
  ナビゲーション使用中に音楽を聴きたく無い場合は、音楽メニューで■をタッチして、音楽を停止させて下さい。

トラックリストの作成

1 マルチメディアメニューを表示させて

[

(音楽)] をタッチする

▼

音楽再生画面が表示されます。

2 [リスト編集] をタッチする

▼

ファイルリスト編集が表示されます。

3 再生したい曲または曲が入っているフォルダをタッチする

フォルダの中に更にフォルダが入っている場合もあります。その場合は再度再生したい曲が入っているフォルダをタッチしてから、ファイルリスト下の [開く] をタッチしてください。

▼

聞きたい曲をタッチします。
選択した曲またはフォルダにチェックマーク(✔)が付きます。
他のフォルダに移動したいときは、ファイルリスト下の [閉じる] を何度かタッチして、開いたフォルダを閉じていってください。

4 [追加] をタッチする

ファイルリスト側に選択した曲が表示されます。
フォルダにチェックマーク(✔)を入れて追加した場合は、フォルダ内の音楽データが追加されます。
[上へ] [下へ] をタッチして曲の順番を入れ換える事ができます。

5 [決定] をタッチする

▼

音楽再生画面が表示されます。

メモ

- 手順 **4** において本機で再生出来ないデータを選んだ場合、リストに表示されますが、再生する事ができません。
- MP3、AC3 および OGG ファイルの再生が可能
  ※但し、ファイルにより再生できない場合があります。
- ファイルリストから曲を削除したい場合は、ファイルリストに表示されいる曲名をタッチしてからファイルリスト下の [削除] をタッチしてください。
- ファイルリストから全曲を削除したい場合は、ファイルリスト下の [全体削除] をタッチしてください。

注意

- 上記以外の「ファイルフォーマット」や「コーデック」でも音楽リストが画面上に表示される場合もありますが、再生して聴くことは出来ません。

曲の早送り・早戻し・選曲

1 曲の早送りをするには、プログレスバーの右端をタッチする

曲の早戻しをするには、プログレスバーの左端をタッチします。

2 1つ先の曲に移るには、▶|をタッチする

続けてタッチすると、タッチするたびに、1つ先の曲に移っていきます。

3 1つ前の曲に戻るには、|◀をタッチする

続けてタッチすると、タッチするたびに、1つ前の曲に戻っていきます。

4 トラックリストの上側で表示されていない曲を表示させるには、スクロールバーの▲をタッチする

トラックリストの下側で表示されていない曲を表示させるには、スクロールバーの▼をタッチします。

メモ

- 繰り返し同じファイルを再生する場合は、リピートボタンをタッチし、[1] の表示にしてください。

動画を再生する

動画リスト
リスト編集により追加された動画がリスト表示されます。

映像ディスプレイスクリーン
現在再生中の映像を画面表示します。

リスト編集ボタン
映像リストの編集画面を表示します。

スクロールバー
このバーをタッチして、リストに表示されていない映像ファイルを表示させます。

プログレスバー
再生中の映像の進行状況と再生経過時間を表示します。

戻るボタン
ここをタッチすると、マルチメディアメニューに戻ります。

現在地
ここをタッチすると、ナビ画面に戻ります。

リピートボタン
このボタンをタッチすると再生繰り返しと 1 回のみ再生を切り換えることができます。
：繰り返し再生
：1 回のみ再生

▶ または II ボタン

▶ ボタン
このボタンは、停止中または一時停止中に表示されます。このボタンをタッチすると、再生を行います。

II ボタン
このボタンは、再生中に表示されます。このボタンをタッチすると映像の再生を一時停止します。

全画面ボタン
このボタンをタッチすると、再生している映像を全体画面で表示します。

▶I ボタン
このボタンをタッチすると、1 つ先の映像に移ります。続けてタッチすると、タッチするたびに、1 つ先の映像に移っていきます。

■ボタン
このボタンをタッチすると、映像の最初に戻り、再生を停止します。

I◀ ボタン
このボタンをタッチすると、1 つ前の映像に戻ります。続けてタッチすると、タッチするたびに、1 つ前の映像に戻っていきます。

動画の再生・停止

重要

- 自動車を運転中に本機で動画を操作すること、または画面を注視することは非常に危険です。操作、視聴をする場合には自動車を安全なところに停車させてから行ってください。

メモ

- 動画リストに動画のファイル名が表示されていない場合は、動画リストに追加する必要があります。(→ P99)「動画リストの作成」を参照してください

1 マルチメディアメニューを表示させて［(映像)］をタッチする

▼

動画リストが表示されます。

2 動画リストに表示された再生したい動画をタッチする

選んだ動画が動画リストの左に表示されます。

3 動画を一時停止するには、⏸をタッチする

アイコンが⏸から▶に変わります。▶をタッチすると、一時停止したところより再生が始まります。

4 動画を停止するには、■をタッチする

再生を停止します。

5 他のデータを再生するには、手順 **2** から始める

選ばれているデータを再生するには、再度▶をタッチします。

6 選んだ動画を繰り返し再生するには、［ ］をタッチする

7 動画リストの上側で表示されていない動画リストを表示させるには、スクロールバーの▲をタッチする

動画リストの下側で表示されていない動画リストを表示させるには、スクロールバーの▼をタッチします。

8 動画を全画面で表示するには、［全画面］をタッチする

9 動画リストの画面に戻るには、タッチスクリーンのどこかをタッチします。

▼

動画リスト画面が表示されます。

メモ

- 手順 **3** において本機で再生出来ないデータを選んでもリストには追加されません。
  またリストに追加できたデータでも、本機で再生できない場合があります。
- MPG および Xvid ファイルの再生が可能
  ※但し、ファイルにより再生できない場合があります。
- データ容量の大きなファイルは再生を開始するまで時間がかかります。

動画リストの作成

1 マルチメディアメニューを表示させて［ （映像）］をタッチする

▼

動画リスト画面が表示されます。

2 ［リスト編集］をタッチする

▼

ファイルリスト編集画面が表示されます。

3 再生したい動画または動画が入っているフォルダをタッチする

フォルダの中に更にフォルダが入っている場合もあります。その場合は再度再生したい動画が入っているフォルダをタッチしてから、ファイルリスト下の［開く］をタッチしてください。

▼

視聴したい動画をタッチします。
選択したファイルまたはフォルダにチェックマーク（✔）が付きます。
他のフォルダに移動したいときは、ファイルリスト下の［閉じる］を何度かタッチして、開いたフォルダを閉じていってください。

4 ［追加］をタッチする

ファイルリスト側に選択した動画名が表示されます。
フォルダにチェックマーク（✔）を入れて追加した場合は、フォルダ内の動画データが追加されます。
［上へ］［下へ］をタッチして動画の順番を入れ換える事ができます。

5 ［決定］をタッチする

▼

動画リスト画面が表示されます。

メモ

- 手順 **4** において本機で再生出来ないデータを選んだ場合、リストに表示されますが、再生して視聴することができません。
- MPG および Xvid ファイルの再生が可能
  ※但し、ファイルにより再生できない場合があります。
- ファイルリストから動画を削除したい場合は、ファイルリストに表示されている動画名をタッチしてからファイルリスト下の［削除］をタッチしてください。
- ファイルリストから全動画を削除したい場合は、ファイルリスト下の［全体削除］をタッチしてください。

注意

- 上記以外の「ファイルフォーマット」や「コーデック」でも画面上に動画リストが表示される場合もありますが、再生して視聴することは出来ません。

動画の早送り・早戻し・選択

1 動画の早送りをするには、プログレスバーの右端をタッチする

動画の早戻しをするには、プログレスバーの左端をタッチします。

2 1つ先の動画に移るには、▶|をタッチする

続けてタッチすると、タッチするたびに、1つ先の動画に移っていきます。

3 1つ前の動画に移るには、|◀をタッチする

続けてタッチすると、タッチするたびに、1つ前の動画に戻っていきます。

写真を再生

写真リスト
リスト編集により追加された写真がリスト表示されます。

映像ディスプレイスクリーン
現在再生中の写真を画面表示します。

リスト編集ボタン
写真リストの編集画面を表示します。

スクロールバー
このバーをタッチして、リストに表示されていない写真ファイルを表示させます。

戻るボタン
ここをタッチすると、マルチメディアメニューに戻ります。

現在地
ここをタッチすると、ナビ画面に戻ります。

スライドショーボタン
このボタンをタッチすると、写真リストのスライド設定画面を起動します。

◀(前)ボタン
このボタンをタッチすると、1つ前の写真に戻ります。続けてタッチすると、タッチするたびに、1つ前の写真に戻っていきます。

回転ボタン
このボタンをタッチするたびに、写真を90度づつ回転し、表示していきます。

▶|(次)ボタン
このボタンをタッチすると、1つ先の写真に移ります。続けてタッチすると、タッチするたびに、1つ先の写真に移っていきます。

写真の選択・表示

メモ

- 写真リストに写真のファイル名が表示されていない場合は、写真リストに追加する必要があります。(→ P103)「写真リストの作成」を参照してください

1 マルチメディアメニューを表示させて[(写真)]をタッチする

▼

写真リスト画面が表示されます。

2 写真リストに表示された再生したい写真をタッチする

選んだ写真が写真リストの左に表示されます。

3 1つ先の写真に移るには、▶|をタッチする

続けてタッチすると、タッチするたびに、1つ先の写真に移っていきます。

4 1つ前の写真に移るには、|◀をタッチする

続けてタッチすると、タッチするたびに、1つ前の写真に戻っていきます。

5 写真に回転するには、[回転]をタッチする

続けてタッチすると、タッチするたびに、写真は90°づつ回転していきます。
ここで回転した写真はスライドショーでもその状態で表示されます。

6 写真リストの上側で表示されていない写真を表示させるには、スクロールバーの▲をタッチする

写真リストの下側で表示されていない写真を表示させるには、スクロールバーの▼をタッチします。

7 写真を全画面表示にするには、左に表示されている写真をタッチする

8 写真リストの画面に戻るには、タッチスクリーンのどこかをタッチする

▼

写真リスト画面が表示されます。

メモ

- データ容量の大きい写真は、表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- JPEGファイル(最大ピクセル数1920 × 1080まで)の再生が可能
  ※但し、ファイルにより再生できない場合があります。

注意

- 上記以外の「コーデック」でも画面上に写真リストが表示される場合もありますが、再生してご覧いただくことは出来ません。

写真リストの作成

1 マルチメディアメニューを表示させて［ （**写真**）］をタッチする

▼

写真リスト画面が表示されます。

2 ［リスト編集］をタッチする

▼

ファイルリスト編集画面が表示されます。

3 再生したい写真または写真が入っているフォルダをタッチする

フォルダの中に更にフォルダが入っている場合もあります。その場合は再度再生したい写真が入っているフォルダをタッチしてから、ファイルリスト下の［開く］をタッチしてください。

▼

表示したい写真をタッチする。
選択したファイルまたはフォルダにチェックマーク（✔）が付きます。
他のフォルダに移動したいときは、ファイルリスト下の［閉じる］を何度かタッチして、開いたフォルダを閉じていってください。

4 ［**追加**］をタッチする

ファイルリスト側に選択したファイル名が表示されます。
フォルダにチェックマーク（✔）を入れて追加した場合は、フォルダ内の写真データが追加されます。
［上へ］［下へ］をタッチして写真の順番を入れ換える事ができます。

5 ［**決定**］をタッチする

▼

写真リスト画面が表示されます。

メモ

- 手順 **4** において本機で再生出来ないデータを選んだ場合、リストに表示されますが、再生してご覧いただくことができません。
- JPEG ファイル（最大ピクセル数 1920 × 1080 まで）の再生が可能
  ※但し、ファイルにより再生できない場合があります。
- ファイルリストから写真を削除したい場合は、ファイルリストに表示されいる写真名をタッチしてからファイルリスト下の［削除］をタッチしてください。
- ファイルリストから全写真を削除したい場合は、ファイルリスト下の［全体削除］をタッチしてください。

スライドショーの表示

1 スライドショーを始めるには、写真リスト画面にて［(スライドショー)］をタッチする

▼

スライドショー設定が表示されます。

2 スライドショーの速さを設定し、［決定］をタッチする

▼

スライドショーが開始されます。

3 スライドショーを止めるには、タッチスクリーンのどこかをタッチする

写真リストに戻ります。

共通の設定を変更する

本機共通の音量やタッチスクリーンやボタンの明るさを設定したり、タッチスクリーンの補正やアップデートやシステムの初期化なども行います。

ナビゲーションの設定を変更します。
詳しくは、P73 ～ P78 をご覧ください。

画面設定
タッチ画面の補正や画面の輝度を設定するときに、ここをタッチします。

音量設定
音量を設定するときに、ここをタッチします。
設定する画面が表示されます。

システム情報
システム情報の表示、システムの初期化、ファームウェアのアップデートをするときに、ここをタッチします。
※アップデートを行った場合、一部お買い上げになった時と同じ状態にならない機能があります。

画面の明るさを変更する

画面の輝度、明るさの自動設定を設定することができます。

1 [メニュー] をタッチする

2 [

(設定・情報)] をタッチする

3 [

(画面設定)] をタッチする

▼

画面の輝度、明るさの自動設定する画面が表示されます。

4 [明るさ調整] の [暗]、[明] をタッチして画面の輝度を設定する
[明るさ自動設定] の [オン] または [オフ] をタッチして明るさを自動で設定する

オンを設定している時に、GPS からの信号を受信すると、その時間に合わせて輝度を自動で設定します。

5 [現在地] をタッチする

▼

設定を終了します。

メモ

- 画面右上の をタッチしても画面設定の表示が出て、画面の明るさを変えることができます。

画面調整

実際にタッチした箇所と違う箇所が動作するようなときに、画面の調整をする為に使います。

1 [メニュー] をタッチする

2 [

(設定・情報)] をタッチする

3 [

(画面設定)] をタッチする

4 [タッチ画面補正] をタッチする

5 画面中央のターゲット(+)をタッチする

ターゲットをタッチすると、ターゲットは中央→左上→左下→右下→右上の順に 4 隅を移動しますので、順次タッチしていってください。

6 調整が完了すると、メッセージが出ますので、タッチスクリーンのどこかをタッチすると新しい設定が登録される

何もしないで 30 秒たつと元の設定になります。

▼

設定画面に戻ります。
調整に失敗すると、再度ターゲットが中央に表示されますので、再度調整を行ってください。

メモ

- 調整が完了しても、実際にお使いになるときに、タッチする箇所と動作する箇所がずれる。または、何度やっても調整に失敗するような場合は弊社のサポートセンターにお問い合わせください。

音量を変更する

1 [メニュー] をタッチする

2 [

(設定・情報)] をタッチする

3 [

(音量設定)] をタッチする

4 [小] または [大] をタッチして音量を変更する

音声を消す場合は [消音] をタッチします。
消音モードにした場合、消音ボタンが赤い色に点灯し、画面上の → に変わります。

5 [戻る] または [現在地] をタッチする

▼

設定を終了します。

注意

- 消音モードをオンにしてナビゲーションにした場合、ナビゲーションの画面には が表示されます。
  また、ルート設定した場合に、音声ガイドは聞こえませんので必ず消音モードを解除してください。

メモ

- 画面右上の をタッチしても音量設定の表示が出て、音量を変えることができます。

本機をアップデートする

本機のファームウェアや OS は、アップデートすることができます。

1. 電源を切って、必要なファイルが入った microSD カードを本機に挿入する
2. AC アダプターの充電プラグを本機に接続し、AC プラグをコンセントに差し込んでから電源を入れる
3. [メニュー] をタッチする
4. [

(設定・情報)] をタッチする
5. [

(システム情報)] をタッチする
6. [アップデート] をタッチする

▼

アップデートを確認する画面が表示されます。

7. アップデートする場合は、[確認] をタッチする

注意

- アップデート中に電源を切らないでください。また、microSD カードは抜き出させないでください。接続されている AC アダプターやシガー電源アダプターを抜かないでください。アップデートが正しく行われず、本機が動かなくなる場合があります。

本機のシステムを初期化する

設定した内容を初期化し、ほぼお買い上げになった状態に戻す機能です。

1. [メニュー] をタッチする
2. [

(設定・情報)] をタッチする
3. [

(システム情報)] をタッチする
4. [システム初期化] をタッチする

▼

システムを初期化する画面が表示されます。

5. 初期化する場合は、[確認] をタッチする

注意

- 初期化中に電源を切らないでください。また、microSD カードは抜き出させないでください。初期化が正しく行われず、本機が動かなくなる場合があります

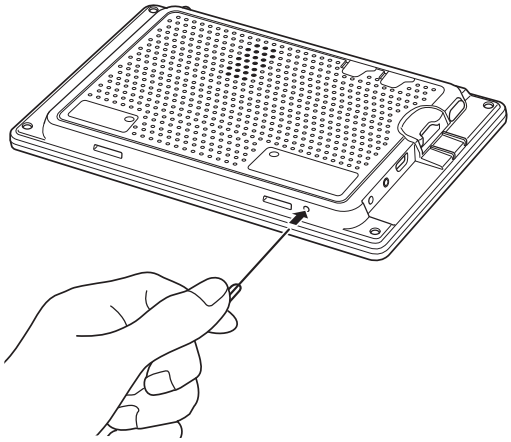
メモ

- アップデートを行った場合、初期化を行っても一部お買い上げになった時と同じ状態にならない機能や設定があります。

本機のリセット方法

1 電源が入っている状態で本機底面のリセットスイッチを押す

電源が一度切れ、再度電源が入ります。



メモ

- 各種の情報はリセットされません。

本機をリセットしても問題が解決されない場合は、サポートセンターへお問い合わせください。

故障かなと思ったら

製品が正常に作動しない場合には、まず以下の内容をご確認ください。

症　状	処　置
電源が入りません。	バッテリーが切れている場合があります。充電してください。(P8 ～ P9)
	電源スイッチを表示が出るまで、押し続けてください。電源スイッチは、誤って電源が入るのを防ぐために、オープニング画面が表示されるまで電源が入らないようになっています。(P23)
動作しません。	安全性のために、本機の温度保護回路が働き、本機が動作しなくなることがあります。本機が動作できる温度範囲(0℃～ 60℃)に戻してください。(Px)
充電できません。	安全性のために、本機の温度保護回路が働き、充電ができなくなります。本機が充電できる温度範囲(0℃～ 45℃)に戻してください。(Px)
充電後本機が暖かくなります。	充電後本機は、多少暖かくなりますが、不具合ではありません。
実際の進行方向と自車マークとの向きが合っていません。	地図表示がノースアップになっていると北が常に上になります。実際の進行方向と自車マーク方向を合わせるには、地図表示をヘッドアップまたは 3D 表示にしてください。(P30)
ルート誘導が始まりません。	ルート誘導を始めるには、2 次元測位以上ができなくてはなりません。GPS 信号測位表示をご確認ください。特に周りに高いビルや木などがあり、GPS 衛星から信号が妨害されていることがあります。(P79 ～ P80)
検索を行うときに入力できない文字があります。	検索を行うときに入力できる文字は、本機内のデータと検証を行い、該当する文字のみ表示されます。したがって、入力された文字により、次に入力できる文字が制限されます。入力したい文字が表示されない場合は、入力した文字が間違っている可能性があります。または該当するデータがありません。入力した文字を訂正してみてください。(P39、P40)
ナビゲーションでメニューが操作できません。	表示設定のユーザーモードを運転者席モード(→ P77)に設定した場合、本機が走行中と判断するとメニューが使用できなくなります。安全な場所に車を止めて操作するか、設定を助手席モードに変えて、助手席の人が操作を行ってください。

症　状	処　置
どうすればナビゲーションからメインメニューに戻れるか分かりません。	「メニュー」をタッチします。(P34)
ナビゲーションで現在地が正しく表示されません。	GPS 衛星からの信号(GPS 信号)が正しく受信できていない場合があります。GPS 信号を受信できる場所に移動してみてください。また、GPS 信号を正しく受けるまでに、少し時間がかかる場合があります。(P78)
	位置がずれた場合は **[現在地]** をタッチしてください。
走行中の道と自車マーク以外表示されません。	市街図以下のスケール設定中に、市街図データの無い場所を走行しています。50m スケールの地図に自動で切り替わりますので、そのまま走行を続けてください。(P29)
走行中に自車位置が止まってしまいます。	GPS 衛星からの信号(GPS 信号)が正しく受信できていない場合があります。GPS 信号を正しく受けますと、現在地画面に自動で切り替わります。(P78)
表示されていた走行軌跡が表示されません。	本機の電源を切ると、走行軌跡は消去されます。走行軌跡を確認する際には電源を切らないでください。(P76)
ルートの探索に時間がかかります。	音楽再生中にルートの探索を行うと時間がかかる場合があります。ルートを探索する前に、音楽の再生を停止してください。(P53、P94)
音が出ません。	音量が最小になっている場合があります。音量調整を確認してください。 ナビゲーションの場合(P107) 音楽の場合(P107) 映像の場合(P107) ワンセグ TV の場合(P107)
	消音設定されている可能性があります。(P107)
スピーカーから音が出ません。	イヤフォン接続端子にイヤフォンまたはヘッドホンが接続されていませんか。イヤフォン等が接続されていると本機のスピーカーから音は出ません。(P10)
ワンセグ TV が音声のみで、映像がでません。	表示設定のユーザーモードを運転者席モード(→ P77)に設定した場合、本機が走行中と判断するとワンセグ TV は音声のみとなります。
動画または音楽データ再生ができません。	再生できる条件に合っていないことがあります。条件に合ったデータを入れてください。(P92)

サポートセンターへのお問い合わせ方法

ご使用の製品とご使用環境に関する「サポートに必要な情報」が必要となります。全ての情報をご用意いただいた上でお問い合わせいただきますと、より早い対応が可能となります。

サポートに必要な情報

- ご使用の製品名「DTN-X750」
- 本体裏面シールに記載されているシリアル番号(S/N)
- 再生したデータ形式(MP3、AVI、JPEG 等)
- データを作成する際に使用したソフトウェアの名称
- 具体的なお問い合わせの内容
  行なった操作、手順、発生した不具合の状況について詳細にお知らせください。また、エラーメッセージなどが表示されている場合は、メモをとってお知らせください。

お問い合わせ先：トライウインサポートセンター

電話：
0570-030-100

電子メール：
support@trywin.co.jp

受付時間：
月曜日～金曜日(祝日および当社の休日を除く)
午前 10:00 ～午後 6:00

住所：
〒 331-0812
埼玉県さいたま市北区宮原町 1-677

Web ページアドレス：
http://www.trywin.co.jp/

修理規定

取扱説明書(本書)、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には無償修理をさせていただきます。原則的に持込修理となります。

無償修理をご依頼になる場合には、商品に本書を添えていただき、お買い上げの販売店または、トライウイン・サポートセンターまでお申し付けください。

保証期間内でも次の場合には原則として有償とさせていただきます。

(イ) 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の取り扱いの不備、落下などによる故障、および損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変および公害、塩害、ガス害、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
(ニ) 保証書のご添付がない場合。
(ホ) 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句などを書き替えられた場合。
(ヘ) 船舶または業務用に使用された場合の故障および損傷。
(ト) 持込修理の対象商品を直接窓口へ送付した場合の送料等は、お客様のご負担となります。

本機の故障および損傷により、お客様が作成されたデータの総てまたは一部が破損もしくは修復不可能になりましても、一切保証致しませんので、ご了承ください。

保証書は国内においてのみ有効です。
(The warranty is valid only in Japan.)
保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無償修理対応および、その後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、トライウイン・サポートセンターまでお問い合わせください。

使用許諾契約書

重要 — 以下の使用許諾契約書を注意してお読みください。

本使用許諾契約書(以下、「本契約書」といいます。)は、ポータブルナビゲーション DTN-X750(以下、「本製品」といいます。)用のアプリケーションソフトウェア、地図データ、検索情報データその他コンテンツ情報データ等(以下、「本ソフト」といいます)の使用権をお買い上げいただいたお客様(以下、「お客様」といいます。)と株式会社トライウイン(以下、「弊社」といいます。)との間に締結される法的な契約書です。本ソフトをインストールまたは使用することによって、お客様は本契約書の条項に拘束されることに同意されたものとします。本契約書の条項に同意されない場合、弊社は、お客様に本ソフトのインストールまたは使用のいずれも許諾できません。

1. 本ソフトの使用許諾

(1) 本ソフトは、著作権法をはじめ、その他の産業財産権に関する法律および条約によって保護されています。本ソフトの著作権その他産業財産権は、弊社または弊社に権利を許諾した第三者に帰属します。
(2) 弊社は、お客様が、本ソフトを一時点において 1 台の本製品でのみ使用することができる非独占的な権利をお客様に許諾します。

2. 制限事項

(1) お客様は、本契約書に明記されている場合を除き、本ソフトの一部または全部をインストール、複製、使用または改変等することはできません。
(2) お客様は、本ソフトの一部でも複製、抽出、転記、改変、公衆送信することまたは同時に 2 台以上の本製品で同時に使用することはできません。
(3) お客様は、有償・無償を問わず、本ソフトの一部または全部を第三者に譲渡、再使用許諾、貸与等することはできません。

(4) お客様は、本ソフトに関し、本契約書において許諾された以外の使用をすることはできません。
(5) お客様は、リバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルその他これらに準ずる行為を行うことはできません。

3. 保証

法律上の請求原因の種類を問わず、弊社は、本契約書または本ソフトに含まれるマニュアル等の文書に明記されている場合を除き、本ソフトを現状有姿のまま瑕疵を問わない条件で提供するものとします。本ソフトの正確性、完全性、有用性、特定の目的に対する適合性、応答の的確性、使用結果、権利侵害の不存在および過失の不存在について、明示または黙示、あるいは法律上のものであることを問わず、一切保証できません。

4. 免責

弊社は、本ソフトの使用もしくは使用不能により、お客様または第三者に生じた特別損害、付随的損害、間接損害、派生的損害またはその他の一切の損害(逸失利益、機密情報もしくはその他の情報の喪失、事業の中断、プライバシーの喪失、誠実または合理的な注意義務を含めた義務の不履行、人身傷害またはその他の金銭的損失を含みますがこれらに限定されません。)に関して一切責任を負いません。

5. 責任の制限

本ソフトに関する弊社のお客様に対する損害賠償責任の範囲は、本ソフトの使用もしくは使用不能により、お客様に直接かつ生ずべき損害(弊社が予見しまたは予見できた場合を含みます。)に限られるものとし、その賠償額は、本ソフトと同等の機能を有する弊社製品の標準的価格を限度とします。

6. 輸出規制

お客様は、全ての輸出入関連適用法令(関連する禁輸措置および制裁措置を含みます)を遵守することに同意されたものとします。

7. 契約の終了

(1) お客様が本契約中のいずれかの条項の一つに違反した場合、弊社からの通知を要することなく、自動的に本契約は終了します。
(2) 本契約が終了した場合には、お客様は、自己が保存した本ソフト(本契約に違反して作成された複製物等を含みます。)の全てを消去するものとします。
(3) お客様は、理由の如何を問わず、本契約の終了について、弊社および弊社が使用許諾を受けている権利者に対して補償金その他如何なる目的での支払いも請求できないものとします。

8. 管轄裁判所

お客様と弊社との間で紛争が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

9. 準拠法

本契約は、日本国法に準拠するものとします。

10. 協議

本契約書に定めのない事項または本契約書の各条項の解釈について疑議が生じた場合は、お客様および弊社は、信義に従い誠意をもって協議し解決するものとします。

以上

仕様

寸法	（W）135 ×（H）87 ×（D）14.8（突起物を含まず）
質量（重量）	約 196 g（内蔵充電池含む、microSD カード含まず）
スクリーン	5V 型 TFT タッチパネル
内蔵メモリー	4GB
電源	1130mAh リチウムポリマー充電池
CPU	S3C2450（480MHz）
Operating System	Windows® CE 5.0
動作温度保証範囲	0℃～ +60℃
充電動作範囲	0℃～ +45℃

再生時間

モード	再生時間
ナビゲーション	約 1 時間 30 分
映像再生	約 1 時間 30 分
ワンセグ TV	約 1 時間 30 分
音楽再生	約 1 時間 30 分
写真再生	約 1 時間 30 分

※ご使用になる環境により、再生時間は異なることがあります。

充電時間

電源	充電時間	備　考
AC アダプター	約 2 時間 30 分	電源 OFF 状態
シガー電源アダプター	約 2 時間 30 分	電源 OFF 状態

※ご使用になる環境により、充電時間は異なることがあります。

メモ

メモ

メモ

Trywin

Printed in Korea

DTNX750001-A